

発行:(一財)國學院大學院友会
https://www.kokugakuin.or.jp
E-mail: inyuukai@kokugakuin.or.jp
〒150-0011
東京都渋谷区東四丁目12番8号
電話 03(3400)7781(代)
FAX 03(3400)7996
郵便振替口座番号:00190-9-11208

國學院大學 院友會報

ご宿泊、ご婚礼、ご会合に、全国の
プリンスホテルをご利用ください。

◎お問合せ・ご予約は
グランドプリンスホテル高輪 TEL.(03)3447-1111

■高輪・品川 営業アシスタントマネージャー 加藤 昌史(112期)
■高輪・品川 営業 鳥海ちはる(119期)

がんばれ!! 新院友

祝辞



一般財団法人 國學院大學院友会
会長 吉田 茂穂
(よしだ・しげほ/73政・74神専攻/鶴岡八幡宮宮司)

第127期生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

今日の佳き日をお慶び申し上げます。皆さんを今日まで温かく見守り、育ててくださった保護者の皆さん、ご関係の皆さん、そして教職員の方々に、衷心より感謝と敬意を表する次第でございます。

本日から皆さんは、國學院大學を母校とする同窓の組織、私ども一般財団法人國學院大學院友会の一員であり、院友の仲間です。全国の各都道府県にある支部、また世界のさまざまな場所や地域で活躍する院友の先輩たちは全て、今日の皆さんの晴れの姿を我がことのように誇りしる思い、祝杯をともにする気持ちで慶んでおります。これから社会に出るに当たり、皆さんの周囲には、私たち院友の先輩がいるという言葉を、先ず心に刻んでください。

母校國學院大學は、創立百三十七周年を迎えて、確かな歩みを進めております。私どももまた発足以来、百三十二年をともに歩んで参りました。母校の前身である皇典講究所が明治十五年に開校され、その初期の卒業生が明治二十一年に、私どもの母体となる「水穂

会」を発足して下さったことが源流であります。その後、明治二十三年に『國學院』が皇典講究所の教育機関として設置され、明治二十七年にその卒業生によって、『水穂会』とは別に『院友会』が組織されました。その後両者はいっしょに活動するようになり、『院友会』となりました。

以来、母校を大きな柱として私どもは、途切れることなく全国各地で、相集い合って参りました。今は全国の都道府県に五十九の支部があり、各地にはさまざまな部会や地区部会、職域の会もあります。また、院友経済会、マスコミ院友会、院友学術振興会、法学部OB・OG会の四団体が協力団体として、志を同じく活動・活躍しております。これからは、身近におられる先輩諸氏の輪の中へどうぞ加わってくださいます。そしてともに活躍されることを、望んで止みません。

國學院大學で過ごした時間の中で、皆さんは何を学び、誰と出会い、そして何を考えたのでしょうか。沢山の嬉しい出来事があったことと思います。また、苦しい時もあったことではないでしょうか。生涯ともに語り合える友人や恩師にも巡り合ったことと思います。

これから歩んでゆく社会では、皆さんにもまた沢山の成功や失敗があると思います。一喜一憂もあるかと思いますが、失敗は全力で取り組まなければ現れない結果です。故意には出てこないものです。沢山の失敗をするように、それに正直に向き合うこと。そこから生まれくるものは、きっと皆さんの歩みを強く後押ししてくれるものとなります。失敗を恐れず成功に満足せず、どうぞ大きく羽ばたいてください。人は誰でもいろいろな壁にぶつかるものです。しかしどのようなときでも一人ではありませぬ。自分の中にも、支えている思いや記憶があります。母校で生まれた、沢山の出来事や言葉を思い出すときに、新たに気付く自分もあるものです。皆さんが國學院大學で学び、出会い、考えたことは過去のことでありませぬ。一人ひとりの未来のことではないのでしょうか。過去をしっかりと見据えなければ、現れない未来があります。相手を考えないと見えてこない自分があります。どうか皆さんの記憶を、経験に変えて、自分自身に正直に、誇りをもって歩んでください。

今日が沢山のことを語り合い、思い出してください。大きな声で校歌を歌ってください。そして、これからは私どもと一緒に後輩たちを、母校を応援いたします。

祝辞いたします。

新院友の皆さんを歓迎いたします

一般財団法人
國學院大學院友会

- | | | | | | | | | | | | |
|-------------------------------------|-------------------|---|----------------|----------------------------|--------------|---|-----------------------|---|------|--|----------------------|
| 顧問
新井さきほ
外山勝志
岡崎正継
坂口吉一 | 参
船田君子
宇井克彦 | 評議員
木村好成
高徳雄三
栗本俊雄
蒲池廉一郎
田中安比呂
大塚勤
廣井公明
小川勇治
佐柳正三
田中恆清
中村直紀
近藤篤
坂倉良一
百瀬敏記
宮西修治 | 会
長
吉田茂穂 | 副
会
長
今井亮
針本正行 | 常務理事
加藤元茂 | 理事
秦信行
大鳥居信史
嶋東男
齋藤大武
中山高嶺
黒田眞子
大平実
坂本眞佐人
秋元善行
白川博一
九條道成 | 監
事
小林英夫
寺澤悠 | 菅野雅雄
吉田源彦
近藤正臣
松山文彦
岡田幹雄
利根康教
大村秀司
中西三千代
古屋真弘
湯谷昌生 | 角川賢二 | 河原崎弘
植木良一
稲葉久雄
廣井武司
上村好生
岡部定征
中島精太郎
坂入益
熊壽歳介
夏井邦男
喜多山健二
赤井益久
橋本憲市郎
藤井秀嗣
西川実希 | 杉山丈夫
虻原弘
安蘇谷正彦 |
|-------------------------------------|-------------------|---|----------------|----------------------------|--------------|---|-----------------------|---|------|--|----------------------|

第127期生の皆さん
ご卒業おめでとうございます

大いなる船出を祝して



村田 守広 (むらた・もりひろ/87神) 竹駒神社宮司 宮城県神社庁副庁長

大いなる可能性を秘め、渋谷の丘の学舎を巣立つ第127期生の皆さん、卒業おめでとうございませう。私は皆さんの期からちょうど40期前の87期生です。

私が入学した当初は学生運動の全盛期は過ぎたものの、大学の正門を入ってすぐの校舎玄関の二階窓に大きな赤旗が垂れ下げられていたり、先輩からは以前に大学構内の神殿が過激派の火炎瓶で焼かれた話とか、学生服を着て一人、渋谷界隈を歩くなど、なごごい話を聞かされたたり、何かヒリヒリした雰囲気を感じていたと記憶しています。現在は校舎も新しく建て替えられ、殊に今年の箱根駅伝では母校がかつてない順位でシード権を獲得するなど、院友として大変誇りに感じています。

第127期生のみなさん ご卒業おめでとうございませう お祝いの言葉

第127期の皆さん、ご卒業おめでとうございませう。新たな門出を迎えられることを、心からお慶び申し上げます。私が卒業した一九八九年は、昭和の末年(六十四年)でもあり、平成の元年でもありました。卒業証書をみるに平成元年三月十五日となっています。皆さんは最後の「平成」の卒業生となるのです。平成最初の卒業生から、三十年を経てご卒業される平成最後の卒業生である皆さんへ、簡単にではありますが、お祝いの言葉を送らせていただきます。

大学での学びと 経験を大切に



實松 幸男 (さねまつ・ゆきお/97史・99博前史) 春日部市郷土資料館長

なせるタイプの人間とは言い難く、与えられた仕事をただがむしゃらにこなすのが精一杯だったと思います。そんな私が仕事の壁にぶつかったり、様々な困難に遭遇した際、幸いにもその時々において上司や先輩や同僚などが手を差し伸べて下さり、時には励まされ、時には背中を押されるなどとして、なんとか今日まで大過なく職責を果たして来られたことに今は感謝しています。

私が母校で学んだのは、バブル経済真っ盛りの頃です。小学生くらいから歴史が大好きだったため、大学時代は好きなことを自由に勉強したいと思い、史学科に入学しました。いくらバブル期とは言え、単純に就職のことだけ考えれば史学科は不利でしたが、学んだことを活かせる職につけばいいかな、という程度の気持ちで入学しました。学生時代に、地方の古文書を調査し、リストラ・解説・勉強する地方史研究会というサークルで活動し、史学科では人間味あられる恩師のお導

抱いた想いを大切に



鎌川 浩太郎 (かまかわ・こうたろう/107経2) (株)ジェイアール東海エージェンシー (株)ウェッジ出向中)

平成最後の卒業生という節目になる第127期の皆さん、おめでとうございませう。輝かしい未来が広がっている皆さまですが、不安の方が勝っているのではないのでしょうか？

私と同じでした。華やかでエネルギーギッシュに働く姿に憧れていました。が、いよいよ就職活動が始まるという時は超氷河期と言われる年でした。またインターネットが普及しておらず、やっと通話だけの携帯電話を手

さらに、これからは働き方も変化して、副業やボランティアなどによる社会参加が増えること、大学での学びや経験、自分の好きなことを活かす機会が今よりも増える時代になるかもしれません。これからの日本と世界を明るく引いていく存在として、皆さんひとりひとりの活躍と奮闘を祈念しております。

当たり前のことこそ大切に



渡邊 大輝 (わたなべ・ひろき/126健体) (株)デサントジャパン 現職 海外営業

私は、昨年卒業した第126期生です。社会人生活がスタートして早一年、卒業式がつい最近のことのように感じます。実際に社会に出ると、「感謝の気持ち」を言葉にするのが出来ない人も存在する。期待よりも不安が勝っているように感じます。

「ゼロ回答しないために頭を動かせ、足を動かす」は今も生きていて、そのお陰で社内外からも信頼を得ていますから、安心して初志貫徹し続けられれば結果は後からついてきます。

皆さんにとっての「思い」とは、どんなものなのでしょうか？

「利他の心をもち」世の中に存在する仕事には、必ずそれを必要としている人が存在します。この祝辞も、読んでくださる皆さんがいることで初めて意味を持ちます。私自身も祝辞を通じて、少しでも皆さんの背中を押せばと二つ二つの文章を考えている次第です。社会人になると最初は慣れないことばかり

で、あらゆる困難に直面するかと思います。そんな時こそ世のため、人のためという「利他の心」をもち「利他の心」を越える手助けになると私は信じています。

この二つのごまは、一見当たり前のように感じますが、いざ行動に移そうとすると決して簡単なことではないことに気付くはずです。私もまだ未熟ですが、同じ國學院大学を卒業した者同士、世のため、人のために頑張ります。

滝川市
國學院大學
北海道短期大学部

学長 田村 弘
副学長 平野 泰樹

知子三	寺田 恵	山本 吉	長 長	山本 吉	寺田 恵	山本 吉
信美裕	太草吉	太草吉	長 長	太草吉	太草吉	太草吉
二子美	太草吉	太草吉	長 長	太草吉	太草吉	太草吉
裕一	太草吉	太草吉	長 長	太草吉	太草吉	太草吉

〒073-0014 北海道滝川市文京町3丁目1-1
TEL 0125-23-4111 FAX 0125-23-5590
URL http://www.kokugakuin-jc.ac.jp

もっと日本を。もっと世界へ。

國學院大學

理事長 坂口 吉一
学長 赤井 益久

渋谷キャンパス
〒150-8440 東京都渋谷区東4-10-28
電話 03(5466)0111(代表)

横浜たまプラーザキャンパス
〒225-0003 神奈川県横浜市青葉区新石川3-22-1
電話 045(904)7700(代表)

勤務先・住所等の変更のあった場合は校友課(03-5466-0131)まで必ずご連絡ください。

講座のご案内

お申込み・お問合せは院友会へ

平成31年度(新元号元年度)も本会ではさまざま講座等を開催いたします。現在、内容が決定しているものをご紹介します。大学の先生方に講師を務めていただき、数多くの受講生の皆さまから好評を得ております。初めての受講の方でも分かりやすく、途中からの受講も可能です。皆さまの参加をお待ちしております。(受講料は10月以降予定の税率分を含みます)受講ご希望の方は、お問い合わせください。

風土記を読む(第4期)

第4期からは谷口雅博先生にお願いをいたします。「出雲國風土記」を読んでまいります。

中村先生は水曜日の講座でしたが、谷口先生は火曜日となります。今から1300年前の奈良時代、朝廷は諸国に国情報告書の提出を命じました。その一つが「風土記」です。60カ国ほどの中から僅か5カ国の風土記が、まとまった形で現在まで残りました。

講師：谷口雅博先生(國學院大學教授)
開催日：5/21・6/11・7/9・9/10・10/8・11/12・12/10・新元号2年/1/21・2/18・3/10(毎回火曜日)以上10回
開催時間：13:30~15:00
受講料：16,380円/メンバーズカード提示者・前回受講者14,742円



万葉集への招待(第5期)

『万葉集』は現存する最古の歌集ですが、けっして「古い歌集」ではありません。そこには人々の生活が息づき、現代にも通じる情緒があふれています。万葉びとの歴史、文化、そして習俗などを手掛かりに、『万葉集』の歌を読み進めてまいります。

今回は巻五に引き続き、巻六の行幸歌や宴席歌を読み解いてみたいと思います。当時の人々がどのような社会生活を送っていたのか、考えてみましょう。

講師：城崎陽子先生(獨協大学特任教授)
開催日：5/27・6/17・7/29・9/30・10/28・11/25・12/23・新元号2年/1/27・2/17・3/30(毎回月曜日)
開催時間：15:00~16:30
受講料：16,380円/メンバーズカード提示者・前回受講者14,742円



生活芸術講座(一般社団法人儀礼文化学会との共催事業)

わが国の文化には、生活と深い関わりをもつものが多くあります。それを儀礼文化の『生活芸術』としています。『生活芸術』は、日本人の生活の中で発生し、長い生活の中で培われてきた文化であり、具体的には礼法・華道・茶道・煎茶・料理などがあります。これらの『生活芸術』により、われわれの生活は豊かで美しいものに高められてきました。この機会に、ぜひ「日本文化の形と心」を考え、体験して頂きたいと思えます。

- ①【茶道】『お茶から探る儀礼の心』
講師：田中仙堂氏(大日本茶道学会会長・(株)三徳庵理事長)
開催日：9/15 開催時間：14:00~16:00 受講料：2,600円(税込)
- ②【短歌】『万葉集と大和』
講師：上野誠氏(奈良大学教授)
開催日：12/8 開催時間：14:00~16:00 受講料：2,600円(税込)

お知らせ

❖「風土記を読む」講座、中村先生から谷口先生へ

國學院大學名誉教授・中村啓信(なかむら・ひろとし/61文・63修文・66博文)先生には、「風土記を読む」講座を平成28年5月から第1期として、平成31年3月までの第3期・3年間をご教授いただきありがとうございました。このたび、「常陸國風土記」の読了に伴い、先生からはご年齢、ご体調のことなど、平成30年度をもってこの講座の区切りとしたいとお申し出をいただきました。後任として、國學院大學教授・谷口雅博(たにぐち・まさひろ/93文・95博文・99修文)氏にこの「風土記を読む」講座を引継いでいただきます。中村先生には、この風土記の講座に先立ち、実に23年間、「古事記全講研究会」を受け持っていただきました。風土記を含め、26年間の長きに渡り、本会で年10回の講座を続けてくださいました。紙面を借りて感謝申し上げます。

❖「源氏物語講座」一時休講

平成30年度で第12期を数える針本正行(はりもと・まさゆき/82文・84修文・87博文)國學院大學文学部教授(副学長・本会副会長)の「源氏物語講座」。真木庄(まきばしら)の巻まで進んでおりましたが、4月から学長に就任されることに伴い、一時休講とされたもの。先生から受講生の皆さまへは、「長きに渡り、感謝申し上げます。」とよせられました。なお、この後の講座については未定。

- 大和博幸・文学部教授 (昭和四十六年五月一日)
- 久野マリ子・文学部教授 (昭和五十九年四月一日)
- 新谷尚紀・文学部教授 (平成二十二年四月一日)
- 川合康三・文学部教授 (特別専任)
- 高橋博・法学部教授 (平成三年四月一日)
- 磯村早苗・法学部教授 (平成九年四月一日)
- 永森誠・法学部教授 (特別専任)
- 大和博幸・文学部教授 (昭和四十六年五月一日)
- 久野マリ子・文学部教授 (昭和五十九年四月一日)
- 新谷尚紀・文学部教授 (平成二十二年四月一日)
- 川合康三・文学部教授 (特別専任)
- 高橋博・法学部教授 (平成三年四月一日)
- 磯村早苗・法学部教授 (平成九年四月一日)
- 永森誠・法学部教授 (特別専任)

- 日野明・総務部校友課主査 (昭和五十一年四月一日)
- 山口智子・学術メディアセンター事務部図書館事務課書記 (文学部資料室) (昭和五十二年四月一日)
- 加藤孝夫・人間開発学部教授 (昭和六十一年四月一日)
- 大森俊夫・人間開発学部教授 (昭和四十八年四月一日)
- 上口孝文・人間開発学部教授 (昭和六十四年四月一日)
- 新富康史・人間開発学部教授 (平成十九年九月一日)
- 筒石賢昭・人間開発学部教授 (平成二十六年四月一日)
- 池田行伸・人間開発学部教授 (平成二十五年四月一日)
- 溝越彰・教育開発推進機構教授 (特別専任)
- 秦信行・経済学部教授 (平成六年四月一日)
- 岡田荘司・神道文化学部教授 (昭和五十六年四月一日)

ご卒業おめでとうございます 今日から院友会の会員です(第127期生)

院友会とは… 本会の正式名称は「一般財団法人國學院大學院友会」といいます。明治15年に國學院大學の前身である皇典講究所が設立され、同20年にその最初の卒業生が「水穂会」という同窓会を結成したのが原点です。その後、明治23年に『國學院』が皇典講究所の教育機関として設置され、明治27年にその卒業生によって、『水穂会』とは別に『院友会』が組織されました。その後両者はいっしょに活動するようになり、『院友会』となりました。

昭和の初期に「財団法人」となり現在の土地を取得しました。その後、平成24年10月1日には、「一般財団法人」へ移行し、現在の「一般財団法人國學院大學院友会」として歩みを新たにいたしました。平成29年には、発足130周年の節目を迎えることができました。

國學院大學の卒業生は「院友/いんゆう」と称し、本会の会員となります(本会定款第5条による)。平成31年2月現在、院友の総数は15万人を超えております。また、すべての都道府県には支部があり(全59支部)、志を同じくする「マスコミ院友会」、「院友学術振興会」

「院友経済会」「法学部OB・OG会」の4つの協力団体もあり、会員相互の親睦・交流だけでなくさまざまな公益事業も行っております。本会の第4面、5面には「院友会全国支部長/支部総会開催一覧」を、お祝いのメッセージとともに掲載しております。

本会は、國學院大學の設立の趣旨を發揮し、本会の発展と國學院大學の隆昌に寄与することを目的としております。この目的を達成するために、國學院大學学生支援を中心とする「育成事業」、講座・講演会・コンサート等の「講座・講演会事業」、社会貢献を目的とする「会館施設提供事業」、その他同窓会組織としての根本である「同窓会事業」、さらに活動の拠点である「院友会館」の運営も行っております。

卒業され、院友となられた皆さまのお手元には、年3回、同窓会報である『院友会報』をお送りします。卒業生の活動、母校や学生の活躍、支部の様子などを掲載しております。また、ホームページやツイッターも公開しており、情報発信をしております。是非ご覧ください。

これからは卒業生としても母校を応援していきましょう!


院友会館って?

私ども同窓会活動の拠点となる「院友会館」は、母校渋谷キャンパスの百二十周年記念二号館と国際交流センターに隣接しております。

院友(卒業生)からの募金を主体として昭和七年現在の地に完成の旧会館から、昭和六十二年に改築した二代目の会館です。地上四階地下二階の会館は、静かで落ち着いた空間です。

会館内は一階に『一般財団法人國學院大學院友会』の事務室・瀟洒なロビー。四階に四十八畳の和室と多目的利用できる和室が三部屋。三階は大会議室と本格的なお茶室として二十四畳の和室。二階に小会議室と地下には、各種パーティが催せる大ホールがございます。

今後、仕事の関係での上京、旅行、同朋会、ゼミ合、OB会等どうぞ院友会館をご利用ください。またいろいろ講座等開催しております。どうぞご参加ください。



院友会ホームページ

◎院友会館 利用料金表◎

※消費税込/単位円/平成31年2月1日現在

室名	9:00~12:00	13:00~17:00	18:00~21:00	終日
B1F 大ホール	21,600	32,400	43,200	86,400
2F 小会議室	16,200	21,600	27,000	54,000
大会議室	18,360	27,000	27,000	59,400
3F 芳梅庵	21,600	21,600	21,600	43,200
はまゆう	10,800	21,600	21,600	43,200
ぼたん	10,800	21,600	21,600	43,200
はまゆう・ぼたん	16,200	32,400	32,400	64,800
4F ふじ	18,360	27,000	27,000	59,400
さつき	18,360	27,000	27,000	59,400
ふじ・さつき	21,600	32,400	43,200	86,400
研修室	8,640	10,800	10,800	21,600

通常料金 1人で利用の場合 7,560/2人以上で利用の場合 1人 7,020 ※いずれも1日につき

メンバーズカード所有者 1人で利用の場合 6,480/2人以上で利用の場合 5,400 家族で利用の場合 院友本人 5,400/同伴1人につき 4,320 ※いずれも1日につき

◎院友のお集まり、ご利用時に「本会発行のメンバーズカード」「母校発行の國學院カード」をご提示の場合、又は國學院大學学生の方は、割引等がございますのでお申し出ください。

「大規模災害学費減免制度」へ寄付金を

学生支援として贈呈

平成三十一年一月二十日(土)四時十五分、母校渋谷キャンパスを本会吉田茂穂会長が訪問。若木タワノ四階の法人応接室において、赤井益久学長へ「大規模災害学費減免制度」での学生支援奨学金として、二百萬円の指定寄付の目録を渡した。この制度は修学が困難になった被災学生に対して、学費を減免することを奨励し、奨学金を支援することを目的とする。



このたびは、本会では平成二十三年度から指定寄付として贈呈をおこなっている。この日は五時から新年院友交歓会が開催される日であったが、会長からは後輩支援への深い思いが学長へ語られた。

表彰等のご連絡をいただきました。心からお祝い申し上げます。今後益々のご活躍をお祈りいたします。

● 叙勲
旭日双光章
石原真一氏(いしはら・しんいち/79経)

● 東庄町長(千葉県香取郡 岩田利雄氏(いわた・としお/79史))

● 高司就任
日光二荒山神社(日光市)
中庵輝美氏(なかまろ・てるみ/76神)

● 宮城県護国神社(仙台市青葉区)
田中於彦彦氏(たなか・おとひこ/89神専攻)

● 静岡県護国神社(静岡市葵区)
芦原久雄氏(あしはら・ひさお/90神)

※院友の叙勲・褒章等表彰について、本部まで情報をお寄せください。

おめでとうございます

この三月末日をもって、次の方々が定年で母校を退職されます。お元気で、今後益々のご活躍をお祈り申し上げます。

※()は、専任として奉職された年月日。敬称略。

教員

- 大和博幸・文学部教授 (昭和四十六年五月一日)
- 久野マリ子・文学部教授 (昭和五十九年四月一日)
- 新谷尚紀・文学部教授 (平成二十二年四月一日)
- 川合康三・文学部教授 (特別専任)
- 高橋博・法学部教授 (平成三年四月一日)
- 磯村早苗・法学部教授 (平成九年四月一日)
- 永森誠・法学部教授 (特別専任)

住所変更届・異動届のお願い

本会では、母校校友課と協力し、一人でも多くの院友の皆さまに情報発信をしていきたいと考えております。現在、住所が判明している全ての院友の皆さまに、院友会報をお送りして住所をご連絡ください。

結婚・転職・転居などにより、氏名・住所・勤務先などに変更がございましたら、本会または、母校校友課へお知らせください。ホームページからも変更できます。また、ご実家であっても、ご本人が居住されていない場合は、郵便局から差し戻されてまいりますので、必ず住所をご連絡ください。皆さまのお手元に郵便物が確実に届くように、ご協力の程お願い申し上げます。

院友会全国支部長／平成31年度支部総会開催予定一覧

宮城県 岩手県 青森県 北海道道南 北海道道央 北海道道東 北海道道北 支部名

宮城県: ①鍵 三夫・81神 ②985-8510 ③塩竈市一森山1-1 志波彦神社・鹽竈神社 ④022-367-1611 (志波彦神社・鹽竈神社) ⑤志波彦神社・鹽竈神社宮司 ⑥6月中 ⑦未定 ⑧大瀧博司・93神専攻 ⑨022-367-1611 (志波彦神社・鹽竈神社) ⑩ご卒業おめでとう。常に向上心を持ち、大きな目標に向かって、これからも邁進してください。

岩手県: ①鈴木 恵治・74史 ②020-0114 ③盛岡市高松3-13-8 ④019-662-0372 ⑤6月22日(出) ⑥盛岡八幡宮 参集殿 ⑦佐藤辰吾・100文2 ⑧019-622-2061 (櫻山神社) ⑨shigeharu-gunsou@kxa.biglobe.ne.jp ⑩同級生・先輩・後輩の絆を大切に、國學院大學を卒業した幸せを実感できる人生を送ってください。

青森県: ①木村 正範・80文 ②038-2761 ③西津軽郡鱒ヶ沢町舞戸町字上富田148 ④0173-72-2462 ⑤正八幡宮宮司 ⑥未定 ⑦未定 ⑧齋藤和麻・92神 ⑨0173-35-1301 (神明宮) ⑩ご卒業おめでとう。大学生活で培った実力を十二分に発揮して活躍されることを祈念いたします。

北海道道南: ①小野 孝良・65宗 ②040-0034 ③函館市大森町22-6 大森稻荷神社 ④0138-22-2637 ⑤大森稻荷神社宮司 ⑥6月末日予定 ⑦割烹「富茂登」(函館市内) ⑧月舘久治・86神 ⑨0138-49-5209 ⑩0138-49-5322 ⑪卒業おめでとう。國大で学んだ惟神の道をこころとして、万事に对应され行かれましてを念じます。

北海道道央: ①吉田 源彦・73神 ②064-8505 ③札幌市中央区宮ヶ丘474 北海道神宮 ④011-611-0261 (北海道神宮) ⑤北海道神宮宮司 ⑥4月下旬予定 ⑦未定 ⑧斎藤肇・104神 ⑨011-611-0261 (北海道神宮) ⑩ご卒業を心からお慶び申し上げ、大学をはじめ多数の方々への感謝を忘れてくださる事なく社会へ翔けてください。

北海道道東: ①渡辺 和勇・63政 ②090-0817 ③北見市常盤町5-4-5 ④0157-23-6491 ⑤北見冷蔵代表取締役社長 ⑥未定(秋頃) ⑦未定 ⑧田中 宏一・84経 ⑨0157-23-3822 ⑩祝 院友誕生一みなさまの力で歴史と伝統の國學院大學をより一層高めてくださることを祈念いたします。

北海道道北: ①前田 豊・86史 ②070-8046 ③旭川市忠和六条6丁目3-17 ④0166-62-7552 ⑤星槎国際高等学校校長 ⑥6月8日(出) ⑦アートホテル旭川(旭川市内) ⑧岡本敦子・91文2 ⑨0166-51-1246 (旭川実業高校) ⑩inyukaidouhoku@yahoo.co.jp ⑪ご卒業おめでとう。院友としての誇りを持って、社会に貢献してください。ご活躍を期待しています。

支部名: ①支部長名・卒業期 ②郵便番号 ③住所 ④電話番号 ⑤現職 ⑥支部総会予定日(※は決定) ⑦支部総会場(※は決定) ⑧事務局氏名・卒業期 ⑨事務局電話番号 ⑩支部のURLまたはメールアドレス ⑪支部長から127期生へお祝いメッセージ

群馬県: ①渡辺 正一・88文 ②379-2204 ③伊勢崎市西久保町2-376-2 ④0270-62-0715 ⑤國學院大學兼任講師 ⑥9月予定 ⑦ホワイティ高崎 ⑧竹澤 敦・91文 ⑨027-285-2355 ⑩「志有る者は事竟に成る」——新院友の皆さん、大志を抱いて突き進めば、必ず多くの先輩の応援があります。

栃木県: ①石坂 昌昭・74文 ②328-8588 ③栃木市平井町608 ④0282-22-5511 (國學院大學栃木学園) ⑤國學院大學栃木短期大学事務局長 ⑥※6月16日(日) ⑦國學院大學栃木学園教育センター ⑧鷹齋勝美・92法 ⑨0282-22-5511 (國學院大學栃木学園) ⑩元号改まる年の門出、皆さんの前途には、夢叶う光明が輝くでしょう。國學院精神を礎に社会貢献してください。

茨城県: ①埜 東男・75神 ②309-1611 ③笠間市笠間1 笠間稲荷神社 ④0296-73-0001 (笠間稲荷神社) ⑤笠間稲荷神社宮司 ⑥7月の日曜日 ⑦未定 ⑧戸内英景・93神 ⑨0242-83-2553 ⑩ご卒業おめでとう!! 歴史と伝統の心を国民に涵養する尖兵となり、若木の丘を去り給へ!!

福島県会津: ①戸内 康雅・61神研2 ②969-6584 ③河沼郡会津坂下町塔寺2859 ④0242-83-2553 ⑤心清水八幡神社宮司 ⑥未定 ⑦未定 ⑧戸内英景・93神 ⑨0242-83-2553 ⑩ご卒業おめでとう!! 歴史と伝統の心を国民に涵養する尖兵となり、若木の丘を去り給へ!!

福島県中通り: ①宮本 孝・92神 ②963-8851 ③郡山市開成3-1-38 ④024-932-1521 ⑤開成山大神宮宮司 ⑥※7月27日(出) (浜通り支部と合同開催) ⑦※新舞子ハイツ(いわき市) ⑧宮本憲一・122神文 ⑨024-932-1521 (開成山大神宮) ⑩k.ujisei1876@gmail.com ⑪「意志あるところに、道はひらける」

福島県浜通り: ①山名 隆弘 72史/123博後史 ②970-0105 ③いわき市平岩波字宮前26 ④0246-34-9212 ⑤大國魂神社宮司 ⑥※7月27日(出) (中通り支部と合同開催) ⑦※新舞子ハイツ(いわき市) ⑧金土重順・86史/87神専攻 ⑨0246-43-1001 (金刀比羅神社) ⑩konpira@lapis.plala.or.jp ⑪良縁を得て、一家を成し、子を育み、世界の中で日本の文化を継承・創造する。前途に幸多かれと祈ります。

山形県: ①芹川 晴夫・72文 ②990-0041 ③山形市緑町2-11-23 ④023-632-2050 ⑥※6月8日(出) ⑦(総会):上杉博物館(懇親会):上杉記念館【旧伯爵邸】(米沢市内) ⑧橋貴・83文/84神専攻 ⑨023-622-4509 (山形県神社庁) ⑩今の素晴らしいに、気づこう。

秋田県: ①富樫 泰時・71史 ②010-0842 ③秋田市形山北町6-20 ④018-834-4060 ⑥※8月31日(出) ⑦イヤタカ(秋田市) ⑧加藤繁・81文 ⑨018-823-6026 ⑩ご卒業おめでとう。國學院大學で学んだことを礎にして、自分を大きく育んでください。

東京都南多摩: ①松宮 兼房 73神/76修神 ②192-0046 ③八王子市明神町4-10-3 ④042-642-2550 ⑤子安神社宮司 ⑥未定 ⑦未定 ⑧茂木コウ・69史2 ⑨042-652-2067 ⑩ご卒業おめでとう。心掛けて大変になりますが、頑張ってください。

東京都北多摩: ①津戸 最・65文 ②186-0011 ③国立市谷保5209 ④042-576-5123 ⑤谷保天満宮宮司 ⑥未定 ⑦未定 ⑧前田典文・124神専攻 ⑨042-362-2130 (大國魂神社) ⑩maeda@ookunitamajinja.or.jp ⑪新院友の皆さんようこそ。当支部では各市に地域密着の院友組織を構築しています。ぜひ地元院友会に声掛けを。

東京都二十三区: ①千野 隆司・82文 ②179-0071 ③練馬区旭町3-32-22-904 ⑤作家 ⑥未定 ⑦未定 ⑧杉本久男・86法 ⑨03-5466-6745 (國學院大學エクステンション事業課) ⑩夢や希望は、諦めない限り実現させる可能性を秘めています。國學院で得た知識や人間関係を構築して人生を充実させてください。

千葉県: ①山本 富彦・76法 ②290-0171 ③市原市潤井戸667 ④0436-74-1192 ⑤民生委員・児童委員協議会市津地区会長 ⑥※6月8日(出) ⑦※夕日海岸昇鶴(館山市) ⑧工藤敏・84文 ⑨0477-324-0839 ⑩自分で作る人生、ボケると生きても人生、他人(ひと)の三倍楽しい人生、あなたはどっちで生きていきますか。決めるとは、自分自身。

埼玉県北: ①中山 高嶺・77神 ②369-1902 ③秩父市三峰298-1 三峰神社 ④0494-55-0241 ⑤三峰神社宮司 ⑥8月予定 ⑦秩父神社参集殿 ⑧浅見知史・108神 ⑨0494-22-0262 (秩父神社) ⑩卒業おめでとう。新しい時代に新しい力が必要です。世の為、人の為に頑張ってください。

埼玉県南: ①真取 正典・77神 ②338-0832 ③さいたま市桜区西堀8-27-15 ④048-852-1680 ⑤西堀水川神社宮司・(学)西堀ひかわ幼稚園園長 ⑥6月22日(出) ⑦産業文化センター(さいたま市中央区) ⑧荒木幹光・78経 ⑨048-858-5801 ⑩祝 御在位30周年・御譲位御大典の予定される記念すべき御日に卒業される諸君に、心から御祝いを申し上げます。

埼玉県西: ①梅田 久詞・78神 ②350-1333 ③狭山市上奥富508-2 ④04-2952-5570 ⑤梅宮神社宮司 ⑥未定 ⑦未定 ⑧原泰明・96神 ⑨049-225-1996 (山田八幡神社) ⑩ご卒業おめでとう。伝統文化を大切に、社会でご活躍される事と同時に、支部活動に参加願います。

埼玉県東: ①後藤 一炊・83経 ②343-0027 ③越谷市大房1178-4 ④048-975-6685 ⑤未来教育研究所 ⑥※11月17日(日) ⑦※越谷ギャザール ⑧小山麻・93法 ⑨048-974-7954 ⑩卒業しても先輩や同級生との繋がりを大切に、健康に留意し、高い目標を掲げ、活躍してください。応援しています。

岐阜県: ①伊佐地 金嗣 69別神2 ②501-3914 ③関市鑄物師屋3-3-13 ④0575-22-3485 ⑤春日神社宮司 ⑥未定 ⑦未定 ⑧不破一光・98神2 ⑨058-273-3525 (岐阜県神社庁) ⑩新院友の皆さま、ご卒業おめでとう。心掛けて大変になりますが、頑張ってください。

長野県: ①佐々木 章・79史 ②381-2205 ③長野市青木島町大塚1562-342 ④026-284-8857 ⑥※8月4日(日) ⑦※ホテルモニター・ニュー松本(松本市) ⑧齋藤英之・95神/97博前神 ⑨026-223-7580 (犀川神社) ⑩twgc0569@mb.infoweb.ne.jp ⑪「日は好日」明けの明星の如く、今日一日を生きて、巣立ちゆく院友の皆さんに心からのエールを贈ります。

山梨県: ①田代 孝・73史 ②409-3864 ③中巨摩郡昭和町押越2044-5 ④055-275-4789 ⑤山梨県考古学協会名誉会長 ⑥未定 ⑦未定 ⑧上文司厚・93神 ⑨0555-22-0221 (北日本宮富士浅間神社) FAX0555-24-5221 ⑩卒業おめでとう。人に頼まれ、信頼される人にならう。

福井県: ①谷川 元孝・87神2 ②919-0226 ③南条郡南越前町清水8-7 熊野神社 ④0778-47-3080 ⑤熊野神社禮堂 ⑥7月上旬 ⑦福井市内 ⑧新田義和・109神2 ⑨0776-35-7010 (熊野神社) ⑩nitta@fujishima-jinja.jp ⑪我国の素晴らしい伝統である御即位の日出度き年のご卒業を心よりお祝いし、皆さまのご活躍をお祈りいたします。

石川県: ①河崎 正幸・87神 ②920-0341 ③金沢市寺中町A163 大野湊神社 ④076-267-0522 ⑤大野湊神社宮司 ⑥未定 ⑦未定 ⑧山下裕嗣・94法/95神専攻 ⑨0761-78-0694 ⑩ご卒業おめでとう。日本の心である伝統文化を大切に、御代替りの慶賀の年に活躍される事を期待します。

富山県: ①藤井 秀弘・62宗 ②932-0252 ③南砺市高瀬291 高瀬神社 ④0763-82-0932 (高瀬神社社務所) ⑤高瀬神社社務宮司 ⑥10月上旬 ⑦未定 ⑧未定(富山市内) ⑨石渡和貴・124神文 ⑩0763-82-0932 (高瀬神社) ⑪hfujii@takase.or.jp ⑫ご卒業おめでとう。院友という「縁」を深めるためにも活動にご参加ください。新院友の活躍をお祈りします。

新潟県: ①武田 英徳・80文 ②950-2011 ③新潟市西区小針山3-30 ④025-230-3817 ⑤短大非常勤 ⑥未定 ⑦未定 ⑧青山洋一 107文2/110博前文 ⑨0254-22-3888 ⑩miharukasumono.niigata@gmail.com ⑪祝ご卒業。変貌し続ける時代の今こそ母校で学んだ日本の伝統を確固として守り育てられますよう期待します。

神奈川県: ①近藤 正臣・76文 ②194-0002 ③町田市南つくし野1-9-30 ④042-799-6359 ⑤湘南医療大学非常勤講師 ⑥6月22日(出) ⑦鶴岡八幡宮 ⑧軽部弦・110日文 ⑨0467-22-0315 (鶴岡八幡宮) ⑩ご卒業おめでとう。「意欲もち能動的に洞察と使命自覚し担い目指せよ」今後の活躍を期待しています。

院友会全国支部長／平成31年度支部総会開催予定一覧

大阪府 京都府 滋賀県 三重県 愛知県 静岡県西部 静岡県中部 静岡県東部

大阪府 北島 孝昭・82神
2561-0833
豊中市庄内幸町5-22-1
06-6331-1287
庄内神社宮司・学校法人庄内神社学園理事長
6月8日(土)
大阪天満宮会館
園博年・102神
06-6353-0025 (大阪天満宮)
sono@tenjinsan.com
ご卒業おめでとうございます。新院友として、今後は若い若さも院友の絆を深めて、母校國學院のために、大いに頑張りましょう。

京都府 中村 陽・76神専攻
612-0882
京都市伏見区深草藪之内町68 伏見稲荷大社
075-641-7331 (伏見稲荷大社)
伏見稲荷大社宮司
未定
未定
井上了・88神
075-641-7331 (伏見稲荷大社)
「[字]は思いに原づく。」すべて学問は思索より始まります。社会へ出て自己研鑽を忘れずに励んでください。

滋賀県 江竜 喜之
69歳/71修史
521-0034
米原市下丹生457
0749-54-0918
8月予定
びわ湖大津プリンスホテル(大津市)
中山恒夫・96神
077-525-1001 (篠津神社)
eryuyoshiyuki@ybb.ne.jp
祝、ご卒業。在学中に培った力を生かして、今後の人生を生り開いてください。國學院大學の院友としての誇りと自覚をもって!

三重県 塚原 徳生
87神専攻
511-0106
桑名市多度町多度1681多度大社
0594-48-2037
多度大社宮司
未定
神宮司庁(予定)
矢野高陽・103神
0596-24-1111 (神宮司庁)
ご入会おめでとうござい。この先はそれぞれの立場で母校の為に同志として友好を深めてゆきましよう。

愛知県 野中 昌介・72文
477-0036
東海市横須賀町三ノ割101プログレス本町702
0562-36-1490
7月6日(土)
ホテルサンルートプラザ名古屋
水野敦之・96文
052-853-0050 (名古屋経済大学高蔵高校)
mizuno-a@nagoya-ku.ac.jp
いずこの地に逢着しても、そこに根を下ろし、花を咲かす。実をみよらせ、やがては亭々と着立立つ大木に育てよ。がんばれ。

静岡県西部 太田 順一・81経
439-0006
菊川市堀之内1371
0537-36-2228
菊川市長
未定
未定
原山剛一・105神
090-2615-1076
090-2615-1076 (名古屋)
卒業おめでとう。静岡県人として活躍を期待します。移住、定住も歓迎します。頑張れ!新院友。

静岡県中部 天野 忍・80史
420-0847
静岡市葵区 西千代田町28-13
054-247-3611
鳥田市博物館非常勤職員
9月7日(土)
フューボール会館(静岡市)
大沢哲也・103神
054-237-2438 (久能山東照宮)
amano-s@vc.tnc.ne.jp
平成から次の時代へと船出する皆さん、卒業おめでとう。國學院力を大切に、共に新たな社会を切り拓いていこう。

静岡県東部 秋津 温・85文
411-0845
三島市加屋町4-32
055-972-9089
県立田方農業高等学校
6月22日(土)
総会(講演会)三嶋大社(講演会講師は山川静夫氏(懇親会)おんぷらんず)
鈴木成年・114神専攻
055-975-0172 (三嶋大社)
ご卒業おめでとう。院友として誇りを持って、素晴らしい人生を歩んで欲しいと思います。

山口県 竹中 恒彦・73神
750-0004
下関市中之町1-1 亀山八幡宮
083-231-1323 (亀山八幡宮)
亀山八幡宮宮司
8月18日(日)
山口グランドホテル(山口市内)
竹中信彦・109神2
083-231-1323 (亀山八幡宮)
casablanca0859@gmail.com
卒業おめでとう。「人生努力がさしつづけていけば、必ずいつかは実を結ぶ」(棋士 升田幸三人名)

広島県 所 巳彦彦・84神
739-0614
大竹市白石1-4-1
0827-52-4878
大龍神社宮司
7月6日(土)
ホテルニューヒロデフ
齋木勝彦・91神
0829-44-2020 (厳島神社)
m4-1@docomo.ne.jp
平成の御代から新たな元号と共に、社会へ果敢と皆さん。國の歴史と伝統を重んじ、大きく羽ばたいてください。

岡山県 三原 千幸
77神研/79史2
704-8144
岡山市東区西大寺 一宮895 安仁神社
086-946-1453
安仁神社宮司
6月23日(日)
ラヴィール岡山
河野薫・95神専攻
086-272-3017 (岡山縣護國神社)
kouno@okayama-gokoku.jp
ご卒業おめでとう!世の中には想定外のことや沢山あります。年号の変わる年、良い縁起をかついでください。

島根県 青木 義興
69歳/70神専攻
690-0025
松江市八幡町303 平瀨八幡宮
0852-37-0435 (平瀨八幡宮)
平瀨八幡宮宮司
未定
未定
青木義親・103神
0852-37-0435 (平瀨八幡宮)
ご卒業おめでとうござい。春には元号が変わります。若い力で未知の世界を切り開いてください。

鳥取県 山本 輝美・83経
689-1307
鳥取市佐治町津無79
0858-88-0826
未定
未定
兒玉雅州・118神専攻
0857-22-5025 (宇倍神社)
kodamamasakuni@gmail.com
新しい出会いを大切に前に進んでください。自分を信じてながら、新しい生活を楽しんでください。

和歌山県 瀬村 浩聖・74政
640-8453
和歌山市木ノ本1039-2
073-453-4555
榎瀬村建築測量事務所 代表取締役
未定
未定
小山譽城・81史/83修史
073-471-8523
新しい御代に果敢と皆さんには、希望のある未来の予感がします。基つ心を磨きつつ、着実な人生を歩んでください。

奈良県 古川 通明・65史
639-3433
吉野郡吉野町新子362
0746-36-6763
国立自然公園指導員OB会
9月予定
未定
村上和朗・102別專2
0744-22-3271 (橿原神宮庁)
一步一步足を踏みしめ山登る人のごとく心燃やして前進するのみ。先輩院友と繋がり深めて頑張ってってください。

兵庫県 西井 璋・74別神專
662-0867
西宮市大社町7-7 廣田神社
0798-74-3489
廣田神社宮司
未定
未定
山森之寿・100神2
078-321-3851 (生田神社)
卒業おめでとうござい。いよいよ実社会への舟出、國學の精神で乗り切ってください。

熊本県 河島 一夫・84文
860-0845
熊本市中央区上通町11-2
096-352-1701
尚舒文堂河島書店 代表取締役
未定
未定
山本廣勝・97文
096-352-7189
ega044259@lep.bbq.jp
卒業の皆さま、ご卒業おめでとうござい。大学のご卒業、実社会で活躍なされることを祈念いたします。

長崎県 松尾 整子・84文
851-0115
長崎県かき道5-5-8
080-5252-7639
僧侶
7月13日(土)
未定
中村淳・91法
090-5029-2207
keilinhokifu7676ami@ezweb.ne.jp
ご卒業おめでとうござい。学びの場をたまわったことを日々喜び、学びを歩みとして前進されますよう祈ります。

佐賀県 西川 祀夫・72文
849-0303
小城市津津町津津765
0952-66-4769
乙宮社宮司
6月15日(土)予定
七嘉神社記念館
光武司・92経2
0952-30-1633
母校を巣立つ若人よ!新しき時代へ勢よく羽撃きなさい。そして自立しなさい。いつも感謝の心を忘れずに!

福岡県 田村 靖邦
74政/75神専攻
812-0053
福岡市東区箱崎1-22-1 菅崎宮
092-641-7431
菅崎宮宮司
8月24日(土)
未定
杉山弘晃・121神文
092-741-2555 (福岡縣護國神社)
君たちは縁しあって國學院へ入学されました。その縁しとご恩を忘れずにこれからの人生を大事に過ごしてください。

高知県 大久保 千堯・73史
781-0270
高知市長浜4067
088-841-3296
秦神社宮司
未定
未定
山中隆寛・102神2
088-832-2896 (天満宮)
ご卒業おめでとう。御代替りの大きな時代の節目に、社会人となる貴方々に期待しています。頑張れ新院友!

愛媛県 田邊 捷・68神研
799-0303
四国中央市新宮町 新宮464
0896-72-2157
熊野神社宮司
9月21日(土)
未定
未定
相原宗正・80史/81神専攻
089-964-8752
kumano-jinja@cosmostv.jp
御世替の春に院友となられる皆さん、心より御祝詞を申し上げます。歲月人待たず、です。

香川県 山下 昭史・98経
767-0002
三豊市高瀬町新名1611
0875-72-5668
三豊市長
8月予定
黒木裕司・108神
087-831-2775 (香川県神社庁)
kagawakenjinjacho@ninus.ocn.ne.jp
ご卒業おめでとうござい。色んな思いを抱いて、また國學の精神を忘れず、新しい世界へ羽ばたいてください。

徳島県 岡 慶久・75経
779-3215
徳島県西部石井町 藍畑宇龜王52-58
088-674-4938
9月上旬の土曜日
ホテルクレメント徳島
北岡昇・85法
0883-36-4063
現代社会では身体的体幹と共に精神的体幹の醸成が大切。これに相俟って生涯の体幹となる。頑張ってってください。

法学部OB・OG会(協力団体) 院友経済会(協力団体) 院友学術振興会(協力団体) マスコミ院友会(協力団体) 沖縄県 鹿児島県 宮崎県 大分県

法学部OB・OG会(協力団体) 秋元 善行・86法
335-0023
戸田市本町3-15-22
048-446-0603
弁護士(三和法律特許事務所)
未定
未定
大久保規志・106法
03-5466-0155 (國學院大學神道研修事務課)
https://www2.kokugakuin.ac.jp/jurist/ nokubo@kokugakuin.ac.jp
ご卒業おめでとうござい。國學院で学んだ日本の心や文化を世界に発信できる人材を育成したいと、各界の皆さまのご活躍されることを祈念してやみません。

院友経済会(協力団体) 大塚 勤・74政
236-0043
横浜市金沢区大川7 レイディアントシティ横濱8-412
090-7019-7557
榎東芸プレイン
10月19日(土)
國學院大學渋谷キャンパス内
鈴木一匡・118経営
03-5466-0115 (國學院大學財務部経理課)
http://www2.kokugakuin.ac.jp/inyu-economics/k-suzuki@kokugakuin.ac.jp
院友経済会は経済学部卒業生が入会するOB会です。懇親会や講演会があります。何かに必ず参加してください。

院友学術振興会(協力団体) 菅野 雅雄
65文2/68修文/71博文
236-0042
横浜市金沢区 金利谷東3-18-11103
045-784-8613
15日(土)
18日(日)
國學院大學渋谷キャンパス内
山崎 かおり・104文/106博前文/111博後文
03-3400-7781 (院友会館内)
ご卒業おめでとう。これから社会人として一人立ちする上で、母校と共に学んだ学友との絆を大切にしよう。

マスコミ院友会(協力団体) 北原 徹・96文
151-0053
渋谷区代々木3-13-10-201
090-6475-6034
PLEASE編集部
未定
未定
坂倉良一・88法
03-3295-8771 (おうふう)
sakakura@ohfu.co.jp
祝!新院友。マスコミの方、マスコミに行きたい方。マスコミ院友会はお待ちしております!

沖縄県 箕田 和男・85経
900-0005
那覇市天久1-7-3-202
098-866-0703
琉球放送(株)アナウンサー
7月
未定
未定
奥原隆良・114文2
098-868-3697 (波上宮)
namioue@nirai.ne.jp
卒業おめでとうござい。これから國學院の卒業生として誇りをもって日本文化を大切に歩んでください。

鹿児島県 伊東 昭建・76神
899-0123
出水市下鶴町1272
0996-67-2800
加久久利神社宮司
9月7日(土)
未定
未定
木佐木誠二・95神2
099-247-8304
来年は日本書紀編纂1300年を数えます。その中に記された「三大神勅」我が国の大切な歴史と伝統の意義を院友共に守り伝えましよう。

宮崎県 杉田 秀清
67史/80神専攻
880-0053
宮崎市神宮2-4-1 宮崎神宮
0985-27-4004
宮崎神宮宮司
8月
神宮会館(宮崎市)
日高憲司・95神2
0985-27-4004 (宮崎神宮)
ご卒業を祝し、各位の今後の活躍をお祈りいたします。

大分県 高司 信太郎
79法/80神専攻
874-0902
別府市青山町2-4
0977-22-3111
金光教青山教会会長 一般社団法人青山山医療福祉協会代表理事
7月27日(土)
大分マリンリゾートホテル
神田毅・104文
0978-69-7032
stakaji777@hotmail.com
神道精神を基盤に、日本の文化や歴史を世界に発信できる人材育成の大学。国際化の社会にグローバルに活躍してください。



新年院友交歓会、過去最多の参加者で

平成最後となる恒例の新年院友交歓会が、一月二十六日(土)午後五時から院友会館地下大ホールを会場に開催された。この日の司会進行は、

國學院大學アナウンス研究会の西彩音(日文3年)さんと小林美瑛(法2年)さん。明るく元気に進行を導いた。左藤美穂副会長が開会を宣

言し、一同で国歌を斉唱。吉田茂穂会長が登壇し、新春の箱根駅伝快挙の喜びを述べるとともに、「次は勇気の象徴、信念と決意をもってチャレンジする年でありたい」と挨拶を述べた。

引き続き母校赤井益久学長が、同じく箱根駅伝について全国の院友からの喜びの声を披露し、選手たちを称えるとともに、「母校は健全に発展していること、今年の志願者状況などを披露し、「法人、大学全体が上昇するよう」に「ご祝辞を述べた。

ここで坂口吉一理事長、赤井学長若木育成会加藤圭子会長、本会吉田会長が揃って前へ進み、明治神宮

昨年十一月十五日、学校法人國學院大學は長野県立科町と「立科町と学校法人國學院大學との相互連携及び協力に関する基本協定」および「ウガンダ共和国 陸上競技、中長距離種目選手及び関係者への宿泊所提供に関する覚書」を交わした。これにより来年の東京五輪・パラリンピックで、立科町をホストタウンとしてウガンダ共和国の陸上競技選手が、本学厚生寮「夢寮」に滞在し事前合宿を行うことになる。なお本協定締結に

「奇贈の樽酒を大きな掛け声で開くと、例年を越える参加者からは大きな拍手がおこられた。坂口理事長の発声で一同乾杯。会場内には新春の笑い声があふれていた。賑やかに歓談が続く中、恒例の「学術・スポーツ振興賞金」対象団体への目録贈呈が行われた。今井亮副会長から、学術部門として赤井学長へ、スポーツ部門では、スキー部、卓球部、ソフトテニス部、硬式野球部、柔道部、陸上競技部とそれぞれ対象団体の代表者へ贈呈されると、会場には掛け声と拍手でいっぱいとなった。この対象団体を代表して、スキー部の加藤圭子と柔道部の島田主将が日ごろの感謝と目標や奮闘を語り、決意を表した。

続いて陸上競技部が再度登壇すると、場内は更に掛け声が大きくなり、土方主将の御礼と感謝の後、前田監督が「次の箱根は3位以内が目標」と

語ると、場内の熱気は一気に加速し、さらに大きな声援が投げかけられた。熱気冷めやらぬうちに三遊亭遊吉師匠が登壇するといよいよお待ちかねの福引大会。今年もまた沢山の豪華な景品の協賛に、心から感謝申し上げます。ありがとうございました。師匠の軽妙な進行に、一喜一憂しながら、参加者は次々と福を受け取って喜びました。この第一部の福引終了後には、異色の院友、この四月に講師の真打となる田辺一乃(93文2ノ菊入和子)さんから真打披露のPRもあった。この後、全員で國大小唄を唄い、校歌を斉唱。針本正行副会長の閉会の言葉で中締めとなり、第二部の福引大会へと移っていった。残った方々にも、大きな福が待っており、協賛に重ねて感謝申し上げます。なお、当日の参加者は百八十一名であった。



▼次期学長に
針本正行文学部教授

國學院 ぶあめえしよん

現学長の任期満了に伴い、昨年十二月十三日に開催された学校法人國學院大學理事会は、針本正行文学部教授を次期学長に選任した。任期は、今年四月一日から四年間。

※針本正行(はしのもと・まことゆき)
昭和二十六年生まれ。六十七歳。四十九年國學院大學文学部文学科卒業、五十四年同大学院文学研究科博士課程後期単位取得満期退学。平成八年國學院大學文学部助教授、十二年同教授、二十一年四月文学部長(平成二十五年三月まで)、二十一年四月学校法人國學院大學理事、國學院大學学長職務代理者(在任中)、二十三年四月國學院大學副学長(在任中)。
専門は、平安時代文学。博士(文学)。

▲長野県立科町との連携協定締結
昨年十一月十五日、学校法人國學院大學は長野県立科町と「立科町と学校法人國學院大學との相互連携及び協力に関する基本協定」および「ウガンダ共和国 陸上競技、中長距離種目選手及び関係者への宿泊所提供に関する覚書」を交わした。

▲長野県立科町との連携協定締結
昨年十一月十五日、学校法人國學院大學は長野県立科町と「立科町と学校法人國學院大學との相互連携及び協力に関する基本協定」および「ウガンダ共和国 陸上競技、中長距離種目選手及び関係者への宿泊所提供に関する覚書」を交わした。これにより来年の東京五輪・パラリンピックで、立科町をホストタウンとしてウガンダ共和国の陸上競技選手が、本学厚生寮「夢寮」に滞在し事前合宿を行うことになる。なお本協定締結に



坂口理事長(写真左)と立科町・米村匡人町長(写真右)

誠にありがとうございました

◆福引賞品ご協賛を頂いた方々

- 國學院大學様
- 國學院大學若木育成会様
- 國學院大學生活協同組合様
- 明治神宮様
- 鶴岡八幡宮様
- 日光東照宮 宮司 稲葉久雄様
- 東京大神宮 宮司 松山文彦様
- 寒川神社 宮司 利根康教様
- 甲斐國一宮 浅間神社 宮司 古屋真弘様
- 明治記念館様
- 大成建設様
- グランドプリンスホテル新高輪様
- 協立管理様

● 餅つくば ヒルトップ様

● 餅つくば 和様

● 餅おふう様

● ㈱産経新聞制作様

● レストラン赤坂クーポール 青山店様

● 村上侑美様(推)

● ㈱トップコート 植松 正様(79期)

● 山崎 武様(68期)

● 佐藤豊子様(70期)

● 山本富彦様(76期)

● 中西三千代様(82期)

● 小河原盛男様(86期)

● 宮嶋 淳様(103・116期)

◆懇親会樽酒ご寄贈

- 明治神宮様

◆酒肴料を頂戴した方々

- 学校法人國學院大學 理事長 坂口吉一様
- 國學院大學学長 赤井益久様
- 國學院大學久我山中学高等学校様
- 学校法人國學院大學栃木学園 理事長 木村好成様
- 鶴岡八幡宮 宮司 吉田茂穂様
- 明治神宮 宮司 中島精太郎様
- 中目黒八幡神社 宮司 岡部定征様
- 東京大神宮 宮司 松山文彦様
- 上総國一之宮 玉前神社 宮司 栗原崇次様
- 掛場直勝様(73期)

國學院大學人間開発学部・開設10周年記念・名入りステンレスボトルを15名様にプレゼント!!

毎号おこなっている「プレゼント企画」、今回は國學院大學人間開発学部から「学部名入・真空ステンレスボトル」(容量220ml/保冷保温対応)のご協賛をいただきました。これは昨年、開設10周年を迎えた同学部が11月に記念祝賀会を開催し、その際、記念品としてお配りしたものです。今回はこれを15名のみなさまへプレゼントいたします。ビジネス、お出掛けの際にとっても便利です。奮ってご応募ください。

応募先 〒150-0011 東京都渋谷区東4-12-8 國學院大學院友会報プレゼント係

応募方法 ハガキ・FAX・E-mailのいずれかで郵便番号・住所・氏名・電話番号・卒業期・卒業学科を記入の上、お申込ください。

締め切り 平成31年4月20日(土)

当選発表 当選の発表は、賞品の発送を持って代えさせていただきます。発送は4月下旬以降になります。お楽しみに!

※お申し込みいただきました個人情報は、本会で適切に管理し、本会の事業を遂行するために利用させていただきます。



鶴岡八幡宮

宮司 吉田茂穂
権宮司 國生護衛

〒248-8588 鎌倉市雪ノ下2の1の31
電話 0467-22-0315
ホームページアドレス: www.hachimangu.or.jp
E-Mail: mail@hachimangu.or.jp



寒川神社

相模國一之宮
宮司 利根康教

神奈川縣高座郡寒川町宮山3916
電話 0467-75-0004(代)
http://www.samukawajinja.jp



明治神宮

名誉宮司 外山勝志
宮司 中島精太郎
権宮司 網谷道弘
権宮司 九條道成
権宮司 江馬潤一郎

〒151-8557 東京都渋谷区代々木神園町1-1
電話 03-3379-5511

國學院高等学校
 校長 津田 栄
 教職員一同
 〒150-0001 東京都渋谷区神宮前2丁目2番3号
 電話 03-3403-2331(代)

國學院大學久我山中学高等学校
 名誉校長 川 福 基 之
 校長 今 井 寛 人
 教職員一同
 〒168-0082 東京都杉並区久我山1丁目9番1号
 電話 03-3334-1151(代)

神道大教
 〒106-0031 東京都港区西麻布4-9-2
 電話 03-3407-0524
 F A X 03-3407-5655



さまざまなシーンに寄り添い続ける

明治記念館
 Meiji Kinenkan
 〒107-8507 東京都港区元赤坂2-2-23 TEL. 03-3403-1171(大代表)
<https://www.meijikinenkan.gr.jp/> #meijikinenkan

フォレスト テラス
 明治神宮

伏見稻荷大社



宮司 中 村 陽
 〒612-0882 京都市伏見区深草藪ノ内町68
 電話 075-641-7331
<http://inari.jp>

上 川 神 社
 宮司 柴 田 直 儀
 〒078-8327 旭川市神楽岡公園2-1
 電話 0166-65-3151

学校 國學院大學 栃木学園
 理事長 木村 好成 事務局長 小藤 清
 〒328-8588 栃木市平井町608 電話 0282-22-5511
 國學院大學 栃木短期大学
 学長 中村 幸弘 学監 木村 好成
 國學院大學 栃木高等学校
 校長 青木 一男
 國學院大學 栃木中学校
 校長 青木 一男
 國學院大學 栃木二杉幼稚園
 園長 栗原 和子

神 宮 司 庁
 神宮大宮司 小松 揮世久
 神宮少宮司 亀田 幸弘
 〒516-0023 伊勢市宇治館町1
 電話 0596-24-1111
 F A X 0596-27-0520

樽 前 山 神 社
 宮司 永 井 承 邦
 〒053-0035 苫小牧市高丘6番地49
 電話 0144-36-6661
 F A X 0144-36-6652

第127期のみなさんへ
祝・ご卒業

出雲大社
 出雲國造 千家 尊祐
 出雲大社宮司
 〒699-0701 島根県出雲市大社町杵築東195

北 海 道 神 宮
 宮司 吉 田 源 彦
 〒064-8505 札幌市中央区宮ヶ丘474
 電話 011-611-0261

ご卒業おめでとう
 ございます
 今後のご活躍を期待します
國學院大學若木育成会
 会長 加藤 圭子
 副会長 今村 充伸
 同 堀江 久教
 國學院大學 総務部 校友課内
 電話 03-5466-0131

金 刀 比 羅 宮
 宮司 琴 陵 容 世
 〒766-8501 香川県仲多度郡琴平町鎮座

宮 城 県 神 社 庁
 庁長 鍵 三 夫
 〒980-0014 仙台市青葉区本町1-9-8
 電話 022-222-6663

志波彦神社
鹽竈神社
 宮司 鍵 三 夫
 権宮司 野口 次郎
 〒985-8510 塩竈市一森山1番1号
 電話 022-367-1611
 URL <http://www.shiogamajinja.jp/>

院 友 神 職 会
 会長 松 山 文 彦
 副会長 千 家 尊 祐
 副会長 吉 田 茂 穂
 事務局 〒151-8557
 東京都渋谷区代々木神園町1-1
 明治神宮社務所内
 電話 03-3379-5511(代)
 F A X 03-3379-5519

秋 田 県 神 社 庁
 庁長 面 山 浩 康
 副庁長 佐々木 宮 廣
 副庁長 伊 藤 剛 雄
 〒010-1427 秋田市仁井田新田2丁目15番26号
 電話 018-892-7932
 F A X 018-892-7793

月山神社 出羽神社 湯殿山神社
 名誉宮司 緒 方 久 信
 宮司 宮 野 直 生
 権宮司 阿 部 良 一
 〒997-0292 山形県鶴岡市羽黒町手向7
 電話 0235-62-2355

笠間稲荷神社
 宮司 塙 東 男
笠間稲荷美術館
 館長 塙 東 男
 〒309-1611 笠間市笠間1
 電話 0296-73-0001(代)
 F A X 0296-73-0002

宇都宮
二 荒 山 神 社
 宮司 阿 部 愷
 〒320-0026 栃木県宇都宮市馬場通り1-1-1
 電話 028-622-5271

常 磐 神 社
 宮司 寺 内 義 興
 〒310-0033 水戸市常磐町1-3-1
 電話 029-221-0748

鹿 島 神 宮
 名誉宮司 上 野 貞 文
 宮司 鹿 島 則 良
 権宮司 東 俊 二 郎
 〒314-0031 茨城県鹿嶋市宮中2306-1
 電話 0299-82-1209(代)
 F A X 0299-82-1625

対象団体から…がんばります!

学術・スポーツ振興資金

学術部門

院友の皆さまの「学術・スポーツ振興資金」(学術部門・デジタルライブラリー)への支援につきまして、大変お世話になっております。本年度は「大賞会供神贈秘説」・「大賞会式面図」・「大賞図(大賞祭図)」・「大賞会御記」・「大賞会之記」・「大賞会雑誌」



仁孝天皇崩御之記 孝明天皇崩御之記 仁孝天皇御養母

「南都興福寺等文書」・「古今集遠鏡 巻十四(本居宣長稿本)」をデジタル化した。三月中旬には公開されます。これらの史料の中では、大賞祭関係の史料が注目されます。これらについては次回以降に順次紹介していく予定です。

昨年度デジタル化した史料のなかに、「仁孝天皇崩御之記 孝明天皇御養母」と題した史料があります。その中に「弘化三年丙午三月四日(孝明天皇御葬送御列書)・「慶應三丁卯正月廿七日西剋大行天皇御葬送泉涌寺御行粧之記」の二点の史料が含まれています。

葬送の行列が、仁孝天皇崩御の際には公家を始めとする朝廷に属する者であるのに対し、孝明天皇崩御の際には、公家たちだけでなく武家も「武家方行列」として、征夷大将軍(徳川慶喜)・会津中将(松平容保)・桑名少将(松平定敬)・板倉侍従(板倉勝)などの名が見えます。

院友の皆さま方には、いつも多大なるご声援及び学術・スポーツ振興資金によるご支援を頂き、誠にありがとうございます。今年度は、「歴史を愛する挑戦」をテーマに、「陸上競技部」の活躍を応援します。今年度は、「歴史を愛する挑戦」というテーマを掲げ、七種目で大学の記録を更新に加え、全日本

スポーツ部門 陸上競技部

歴史を愛する挑戦 強さを証明し、更なる高みへ



大学駅伝初のシード権獲得、過去最高順位などチームとして大きく飛躍した一年となりました。現在は、昨年に引き続き土方英和(健体三年)主将のもと「歴史を愛する挑戦」強さを証明し、更なる高みへ」というスローガンを掲げ、さらなる活躍を期待しています。

院友の皆さま、学術・スポーツ振興資金を始め、いつも物心両面で暖かいご支援をいただき、誠にありがとうございます。今年度は、「歴史を愛する挑戦」というテーマを掲げ、七種目で大学の記録を更新に加え、全日本

陸上競技部 新入生一覧. Table with columns: No., 氏名, 出身校, 都道府県. Lists 14 new members from various schools like 阿久津佑介, 宮本 大生, etc.

陸上競技部 主な予定. Table with columns: 月, 日, 種目, 会場. Lists events like 桃の里マラソン, 焼津マラソン, etc.

陸上競技部 新入生一覧. Table with columns: No., 氏名, 出身校, 都道府県. Lists 14 new members from various schools like 阿久津佑介, 宮本 大生, etc.

トしました。来年度は三大駅伝の出場が決まっていますので、そこで自分たちの強さを証明していきたいように、練習はもうそろそろ本格的に、日々精進して参ります。新年度もご支援ご声援のほど、よろしくお願いたします。

硬式野球部

優勝を掴み取るために 院友の皆さま、学術・スポーツ振興資金を始め、いつも物心両面で暖かいご支援をいただき、誠にありがとうございます。



トしました。来年度は三大駅伝の出場が決まっていますので、そこで自分たちの強さを証明していきたいように、練習はもうそろそろ本格的に、日々精進して参ります。新年度もご支援ご声援のほど、よろしくお願いたします。

硬式野球部 新入生一覧. Table with columns: ポジション, 出身高校, 氏名. Lists 14 new members from schools like 聖望学園高校, 宮崎学園高校, etc.

平成31年度 東都大学野球春季リーグ戦(I部/神宮球場) 第1試合 11:00~ 第2試合 14:00~ 第3試合 17:00~. Table with columns: 日, 対戦相手, 結果. Lists game schedules and results.

頑張れ國學院



谷 浩行 (92法/那賀町立木頭小・中学校校長)

応援します! 学術・スポーツ振興資金

昭和五十五年四月、東急田園都市線二子新地駅の近くにアパートを借りて、私の大学

生活が始まりました。すぐ近くにたまプラーザキャンパスがあるにもかかわらず、私の履修した授業は八王子キャンパスでありました。溝の口の立川へ南武線で北上したことが懐かしく思い出されます。私は現在小中一貫校に勤めておりますが、たまプラーザの人間開発学部で学んだ後輩の皆さまと一緒に勤めることができると楽しみにしています。

さて、卒業して三十五年、やはりいつまで経っても母校の文化学術面やスポーツ面の動向は気になるものです。スポーツ面では近年陸上競技部と硬式野球部の活躍は特に意識してなくても耳に入ってきました。今年の箱根駅伝では総合成績がこれまで最高の七位となり、七年ぶりのシード権を獲得したことは本当に喜ばしい限りです。陸上競技部をはじめとして、國學院各運動部の活躍に期待したいと思います。そして、とりわけうれいニュースは今春の甲子園に二

学術・スポーツ振興資金累計表

Table with columns: 年度, 金額. Lists cumulative amounts for 平成29年度末, H30, H31, and current year.

ご協力ありがとうございました ◆今後の支援にむけて、本年度も更なるご協力をお願いいたします。

十一世紀で私の母校、徳島の富岡西高校が創部百二十年目にして初出場することです。國學院との関係が思われたことでしょうか、監督の小林浩先生(91文)は國學院大學硬式野球部の出身です。母校の富岡西高校を率いて通算十二年目、監督生活三十三年目初の甲子園への切符を手に入れました。皆さん、春の甲子園にも注目してください。國大生、院友の皆さまのご活躍を心からお祈りいたします。

柔道部

更なる高みを目指して 院友の皆さま、日頃より柔道部にご支援ご声援をたまわり、感謝申し上げます。



部には、意識の高い選手が年々増えてきております。「類が友を呼ぶ」という言葉があるように、私の思い描く選手層が出来上がってきました。これに新入生を迎えた「新生國學院大學柔道部」の活躍を、応援してください。さらさら皆さまに約束し、更なる高みを目指します。

柔道部 主な予定. Table with columns: 月, 日, 大会・合宿名, 場所. Lists events like 全日本柔道選抜体別選手権大会, etc.

が何でも相手を倒してやる前向きな気持ちの強さが不足していません。大会を終えて選手選考、大会までの練習の取り組み、大会前のコンディショニング等々で何が不足していたのかを全員で検証ミーティングし新チーム始動となりました。

柔道部 新入生一覧(予定). Table with columns: No., 氏名, 高校名, 階級, 身長, 学科. Lists 9 new members from schools like 新研アテンド, 川田 武史, etc.

柔道部 主な予定. Table with columns: 月, 日, 大会・合宿名, 場所. Lists events like 全日本柔道選抜体別選手権大会, etc.

ご声援ありがとうございました

國學院大學駅伝応援の会 会長 坂本眞佐人 (81経)

陸上競技部の3年連続12回目の箱根駅伝出場に際し、全国の多くの方から応援支援金を頂戴しました。

前田康弘監督の公約どおり、「攻めの往路、ねばりの復路」で大学過去最高順位の総合第7位、シード権を見事奪還しました。

第5区、元箱根の応援ポイントでは力強く山を登ってきた浦野選手が応援団に感動を届けてくれました。

皆さまの懸命の応援が今回の成績に繋がりました。学生の皆さまの熱い応援は周囲を盛り上げてくれました。

沿道で、テレビの前で選手の背中を押しながら、お話を伺った全国の大学関係者、院友、若木育成会、学生の皆さまには本当にありがとうございました。

國學院大學は大森俊夫部長が総監督時代の第77回箱根駅伝に初出場以来、駅伝の常連校となりました。

さらに上位を目指し、新たな「歴史を変える挑戦」に挑む陸上競技部を「オール國學院」で一丸となり応援してまいります。

駅伝応援の会からのご報告

第95回箱根駅伝の出場に際しまして、今回も多くの皆さまにお力添えをいただきました。

今回、支援金は総額875万円のお力添えを頂戴いたしました。これは、陸上競技部の支援を始め、必要な応援活動のために使用させていただきます。

ご協力いただきました皆さまには、改めて決算等のご報告をいたします。誠にありがとうございました。

ソフトテニス部 新入生一覧 氏名 出身校 ポジション

一昨年に昇格した女子は、昨年の秋季リーグで第2位の成績を残し、1

ソフトテニス部 主な大会日程 平成31年2月11日現在

月 日 大会名 会場

平成31年度の大会、行事予定

月 日 予定

卓球部 新入生一覧

氏名 出身校

平成一九年度卒業の宇仁田啓市君(126日本文学)

男子は1部昇格を果たすことができず、春季に好調であった女子も秋季は最下位に終わり、2部降格という結果となりました。

ソフトテニス部 新2・3年生への期待 院友の皆さまには、いつもご声援とご支援をた

部が目前となっており、本年度は男女とも東日本学生、インカレでの大学対抗ベスト8以上、ダブルス、シングルスでの上位を目標としております。



豪快なストロークを打つ小出尚典(2年)君、ヘア・佐藤勇乃(経3年)君

卓球部 負けない戦いへの挑戦 平素より、院友の皆さまから多大なるご支援とご声援を頂戴していただき、厚く御礼申し上げます。



頑張り! 國學院大學卓球部

ます。男子主将の関有貴法(4年)、女子主将の近藤未来(初教4年)を中心に、「勝ちたい」ではなく、「負けない」戦いができるよう、努力を重ねていく所存です。

インカレ2部復帰!! 院友の皆さま方には、いつもご声援とご支援をいただき、誠にありがとうございました。

スキー部 今年度も國學院大學で卓球に取り組みます。今年度も國學院大學で卓球に取り組みます。



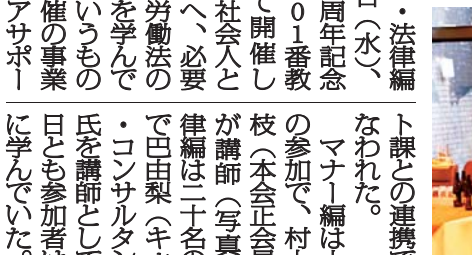
4年キャプテン・加藤家のスケータインク

@inyuukai 院友会ではツイッターで情報発信をしています。催し物、コンサートや各種講座等様々な情報を発信していますので、是非ご利用ください。



公益目的事業を実施(本部開催) 第23回サロンコンサート クリスマスにジャズを

通算で第23回を数える平成三十年度のサロンコンサートの第2回目は、十二月一日(土)に院友会館において開催され



「新社会人キャリア講座」 社会へ出る学生を応援



本会の育成事業として実施してきたこのキャリアアワードは、本年度は「編を平成三十一年一月九日(水)に院友会館で、ライフラン・法律編を同十六日(水)、を同十六日(水)、を同十六日(水)、を同十六日(水)。

新春の恒例となつて、院友会館で開かれた先生方の会、院友会が主催し、今回が22回目の源氏物語、万葉集、古事記、中文学から、国語

國學院の古典、第22回目を開催 新春の恒例となつて、院友会館で開かれた先生方の会、院友会が主催し、今回が22回目の源氏物語、万葉集、古事記、中文学から、国語

 <p>香 取 神 宮 名誉宮司 高橋 昭 二 宮 司 香 取 武 〒287-0017 千葉県香取市香取1697 電 話 0478-57-3211 (代)</p>	<p>日光二荒山神社 名誉宮司 吉田 健彦 宮 司 中 磨 輝 美 本 社 〒321-1431 栃木県日光市山内2307 電 話 0288-54-0535 中宮祠 〒321-1661 栃木県日光市中宮祠2484 電 話 0288-55-0017 URL : http://nikko.futarasan.jp</p>	<p>日光東照宮 宮 司 稲 葉 久 雄 〒321-1431 日光市山内2301 電 話 0288-54-0560 http://toshogu.jp/</p>
 <p>日 枝 神 社 宮 司 宮 西 修 治 〒100-0014 東京都千代田区永田町2-10-5 電 話 03-3581-2471(代)</p>	<p>神 田 神 社 宮 司 大鳥居 信 史 権宮司 清 水 祥 彦 〒101-0021 千代田区外神田2-16-2 電 話 03-3254-0753 F A X 03-3255-8875</p>	<p>東京都神社庁 〒107-0051 東京都港区元赤坂2-2-3 電 話 03-3404-6525(代)</p>
<p>山梨県神社庁 庁 長 根 津 泰 昇 〒400-0013 甲府市岩窪町572 電 話 055-288-0003</p>	<p>氣 比 神 宮 名誉宮司 桑 原 恒 明 宮 司 福 本 祐 喜 〒914-0075 福井県敦賀市曙町11-68 電 話 0770-22-0794 F A X 0770-22-0786</p>	<p>白山本宮・加賀一ノ宮 白 山 比 咩 神 社 宮 司 村 山 和 臣 〒920-2114 石川県白山市三宮町 電 話 076-272-0680 F A X 076-273-0933</p>
<p>三 嶋 大 社 〒411-0035 三島市大宮町2-1-5</p>	<p>久能山東照宮 宮 司 落 合 偉 洲 〒422-8011 静岡市駿河区根古屋390 電 話 054-237-2438 F A X 054-237-9456</p>	 <p>武 水 別 神 社 宮 司 堀 内 潔 人 〒387-0023 長野県千曲市八幡 電 話 026-272-1144</p>
 <p>大 阪 天 満 宮 名誉宮司 寺 井 種 伯 宮 司 寺 井 種 治 〒530-0041 大阪市北区天神橋2丁目1-8 電 話 06-6353-0025</p>	<p>石 清 水 八 幡 宮 宮 司 田 中 恆 清 権宮司 田 中 朋 清 〒614-8558 京都府八幡市八幡高坊30番地 電 話 075-981-3001(代)</p>	<p>三重県神社庁 〒514-0005 津市鳥居町210-2 電 話 059-226-8042 F A X 059-223-0892</p>
<p>島根県神社庁 庁 長 角 河 和 幸 副庁長 忌 部 正 孝 副庁長 勝 部 和 承 島根県出雲市大社町</p>	<p>世界遺産登録十五周年  熊 野 本 宮 大 社 宮 司 九 鬼 家 隆</p>	<p>ようこそ、日本のはじまりへ。 櫃 原 神 宮 〒634-8550 櫃原市久米町934 電 話 0744-22-3271</p>
<p>福岡県神社庁 庁 長 西 高 辻 信 良 〒812-0055 福岡市東区東浜1丁目5-88 電 話 092-641-3505</p>	<p>遠 石 八 幡 宮 宮 司 黒 神 直 大 〒745-0816 周南市遠石2丁目3の1</p>	 <p>厳 島 神 社 宮 司 野 坂 元 明 〒739-0588 広島県廿日市市宮島町 電 話 0829-44-2020</p>
<p>鎮西大社 諏訪神社 宮 司 池 田 剛 康 〒850-0006 長崎市上山町18番15号 電 話 095-824-0445 F A X 095-821-9377</p>	<p>宮 崎 宮 宮 司 田 村 靖 邦 権宮司 田 村 邦 明 〒812-8655 福岡市東区箱崎1-22-1 電 話 092-641-7431</p>	 <p>つ く し 筑 紫 神 社 筑紫の國號起源 宮 司 味 酒 安 志 〒818-0024 筑紫野市大字原田2550 電 話 092-926-5443</p>
<p>霧 島 神 宮 名誉宮司 高 橋 弘 平 宮 司 慶 光 院 利 致 〒899-4201 鹿児島県霧島市霧島田口2608-5 電 話 0995-57-0001 F A X 0995-57-1990</p>	<p>宮 崎 県 神 社 庁 庁 長 本 部 雅 裕 〒880-0053 宮崎市神宮2丁目4番2号 電 話 0985-25-1775</p>	<p>熊本県神社庁 庁 長 宮 崎 國 忠 〒860-0005 熊本市中央区宮内3-1 電 話 096-322-7474</p>
<p>西浦和障害年金OFFICE 社会保険労務士 深山元幸 (98法) 〒338-0837 さいたま市桜区田島6-1-16-301 電 話 048-865-1001 URL https://www.nisiurawasyougai.com</p>	<p>國學院大學合氣道部 OB会 会 長 中 川 健 一 副会長・監督 渡 邊 卓 幹事長 中 坪 佑 介 副幹事長 広 瀬 健 一 URL: http://kokudaiiaki.com</p>	<p>國 學 院 大 學 院 友 經 濟 会 会 長 大 塚 勤 〒150-0011 渋谷区東四丁目12番8号 國學院大學院友經濟会事務局 【連絡先】鈴木(03-5466-0117 大学經理課内) URL: http://www2.kokugakuin.ac.jp/inyu-economics/</p>



神奈川県支部

◎支部長：近藤 正臣
(まこと)さまおみ
(76文)

◎事務局：鎌倉市雪ノ下
二二一—三三三
鶴岡八幡宮
軽部弦(10日文)
☎〇四六七—二二—
〇三二五

救いを求める人のために

日本赤十字社は「人道の実現」を理念に国際救援・開発協力や災害救護を始めとした様々な活動を行っています。今回ご紹介するのは、日本赤十字社神奈川県支部で活躍されている若佐一真(126法)さんです。

若佐さんは平成二十六年に大学入学後、学生キャリアサポーターとして主に学生に対して就職活動に関する情報を発信し、自身も大学のキャリアサポーターとして長期インターンシップを経験されました。また一年次より業界を問わず四十社以



「人」の大切さを伝える若佐一真さん

奈良県支部

◎支部長：古川 通明
(ふるかわ)みちあき
(65史)

◎事務局：橿原市久米町
九三三
橿原神宮
村上和朗(10別専)☎〇七四四—二二—
三三二一

我がが檀考研と附属博物館

大和は国のまほろば。倭建命がたまためた地をフィールドに檀原考古学研究所(檀考研)は考古学と日夜格闘しています。黒塚古墳、藤ノ木古墳、高松塚古墳、太安萬侶墓、飛鳥宮跡をはじめ幾多の著名な調査を手がけ、昨秋に創立八十周年を迎えました。皇紀二千六百年(昭和十五年)記

訓練を定期的に受けられ時代の変化ニーズを捉えた支援で「救いを求める人」の力になる事、誰しもが持つ優しい心を結集して、人道の輪を強く・大きくしていきたいという夢のもと、日々の業務に励まれています。若佐さんの今後の益々の活躍を期待しております。

支部事務局・記

念事業の一つである檀原神宮外苑整備工事が昭和十三年六月に始まり、工事現場で土器の出土が頻繁になってくると、当時奈良県社寺兵事課の史跡名勝天然記念物調査委員会考古学担当嘱託であった末永雅雄博士(檀考研初代所長)が同年九月十三日に現場を訪れ、簡易な調査事務所を造って発掘や遺物収拾を開始しました。これが檀原遺跡(縄文時代晩期)の調査と檀考研の始まりで、その日を創立記念日としています。

和歌山県支部

◎支部長：瀬村 浩聖
(せむら)こうせい
(74政)

◎事務局：和歌山市太田
二二〇—六一—三三
小山 豊城(81史)83
修史)
☎〇七三—四七一—
八五三三

母校の学びを生かして研究者に

昨年八月二十六日に開催した支部の第20回公開文化講座は、多勢の聴講者で会場がいっぱいになりました。大学からは矢部健太郎教授(103史・105博前史・108博後史・112博後史)に「豊臣政権と秀次事件」で講演をしていただき、支部からはここで紹介する金田圭弘さん(100文)が「衣通姫と源氏物語案の上」で講演しました。

金田さんは近畿大学附属和歌山高校・中学校教諭で国語を教えています。



檀原考古学研究所と小栗明彦さん(左)米川仁一さん(右)

す。また多忙の中、和歌の浦に関する文学的研究を続けられ、平成二十八年には「和歌の浦の誕生—古典文学と玉津島社—」を共著で出版されました。聖武天皇の行幸以来注目されてきた若の浦について各時代を経て和歌の聖地としての「和歌の浦」に成長していく種々相を明らかにしながら「衣通姫と紫の上が和歌の浦」というように結びついているかなどを解明されています。

大学時代は金田元彦(56国文学先生と同じ姓)ということがあり、卒論指導だけでなく、私的な交遊もあったそうです。漢文学概説の試験が白紙状態だった時は、友人と芳賀矢一

先生の銅像の下でヤケ酒を飲んだりしたことも。趣味は鉄道で、勤務校の紀要に「漱石は鉄ちゃんである—」と題して漱石の鉄道と題して漱石が鉄道オタクかどうか検証し、「この」の関わりについて、興味深い文章を書いています。

母校での学びを更に深めている頼もしい存在です。

小山多満恵(81史記)

鳥取県支部

◎支部長：山本 輝美
(やまもと)てるみ
(83経)

◎事務局：鳥取市国府町
宮下六五一
宇部神社
兒玉雅州(18神専攻)
☎〇八五七—三三—
五〇二五

大切な同級生

今回ご紹介するのは、18期生の佐々木義敬さんです。鳥取県米子市の社家に生まれ、大学は東京のカトリック系の大学で英語を中心に勉学に励んだそうです。その後、國學院大学神道学専攻科に入学し、卒業後は自己研鑽を兼ねて英語の塾講師

島根県支部

◎支部長：青木 義興
(あおき)よしおき
(69史・70神専攻)

◎事務局：松江市八幡町
三〇三
平濱八幡宮
青木 義親(103神)
☎〇八五—一三三—
〇四三五

快挙、箱根駅伝、総合7位!!
新しい元号に変わり、最初の出雲駅伝に参加決定。久々に山陰に朗報が

んからの意見を大事にしていただける神主を目指し、人手不足が叫ばれている新界の先兵として、出来る事をしっかり行っていきたく」と力強く語ってくれています。

実は義敬さんと私は専攻科時代同級生でした。県内に同級生で同じ志をもつ人がいることは大変心強いです。地域発展の為に、これから力を合わせ鳥取県の院友会を盛り上げていきたいと思えます。

趣味はバスケットボールで、鳥取県西部のアマチュア公式リーグに所属されておられます。

「神道からは遠そうな歩みや趣味だが、講師仲間やチームメイトから訊かれる神道のイメージは良いものが多くて面白い。幅広い分野の氏子と



神西湖畔にたたずむ「くにびき」

このリゾートホテルは、出雲市駅から約十キロの地点にあり、しみじみ有名な神西湖畔にあります。

ホテル内には、大浴場、客室、宴会場、レストラン、カラオケルームがあり、外にはグラウンドゴルフ場、バーベキュー場があります。

ロビーに入るとガラス越しに神西湖が一望でき、その美しさには、どなたにも感動していただけたと思います。

都会の喧嘩から逃れ、自分らしさを取り戻せる最高のホテルである、と自負しております。

近くには、出雲大社(車十五分)、日御碕神社(車三十分)、須佐神社(車二十分)、世界遺産吉見銀山(車六十分)等があり観光の拠点としても便利です。

十月の駅伝では、沿道の赤紫の旗がたなびく

廣田恵春(83経)株式会社LPCホテル&リゾート記

☎〇八五九—二二—五五四
一五

http://kunitainia.or.jp/
兒玉雅州(18神専攻) 支部事務局記

湖畔の温泉宿 くにびき KUNIBIKI

中、選手の皆さまが力走されることでしょう。國學院大学バンザイ!! 出雲でお待ちしております。

◆湖畔の温泉宿 くにびき
〒六九九—〇八二—
島根県出雲市湖陵町二部 一三三〇
☎〇八五三—四三—二二
〇〇二二—〇六—九九
〇〇八五三—四三—二二三

https://www.kunibiki.com/

①JR山陰本線江南駅からタクシーで五分
②山陰自動車道出雲ICから国道九号を大田方面へ六km



支部長：竹中恒彦
（たけなかつねひこ 73歳）
事務局：下関市中之町一丁目
亀山八幡宮
竹中信彦（99歳）
☎083-131-1311
1313

私の住む防府市は、山口県瀬戸内海側のほぼ中央に位置し、温暖な気候



鈴木宏明さん



支部長：大岡慶久
（おおおかよしひさ 75歳）
事務局：阿波市市場町市場上野段一四九
北岡晃（85法）
☎0883-131-4063
四〇六三

発足、徳島落語研究会

平成二十九年六月、船城修（ふなき家小びん太・92歳）さんが発起人の一人となって「徳島落語研究会」を立ち上げ、同月の発足記念落語を徳島市八万中央コミュニティ



藤本晃二さんとルルサス防府

に恵まれています。三田尻という良港を持ち、江戸時代より山陽道と萩往還が交差する交通の要衝の都市でした。しかし戦災を免れたお蔭（？）か、駅前（の街並みも旧態依然とした手の施しようもない有様でした。そんなまちを「何とかしては」と立ち上がったのが、國學院大學経済学部88期卒の藤本晃二さんです。彼は駅前の一角で「例八百ふじ」という八百屋を営んでおられますが、そのような状況に「よし、このまちはわしが変える！」と

一念発起し、二十数年前四十歳にして、駅前再開のリーダーとして立ち上がったのであります。駅前の一等地で、利権も大きく絡み、住人や権利者をまとめるだけでも筆舌に尽しがたい苦勞があったのであります。その上、再開発等の許認可をとるだけでも市や県そして国との交渉など、普通はとくに挫折してはおかしくないことを、彼はその苦勞を楽しみながら十年の歳月をかけた見事に再開発という事業を成し遂げたのでした。市内友人知人に理解を求め

センターで開催し、地元徳島新聞の朝刊でも研究会の発足と落語会の開催について大きく取り上げられました。当日は、院友会徳島県支部の仲間をはじめ五十名を超える地域の方々の参加で賑わいました。落語会は「八万寄席」と銘打ち、敷敷の広間で近しく地域に密着した形で、地元の皆さんに落語を楽しんでもらうことを目標に進行されています。徳島在住のふなき家小びん太（船城修）さんをはじめ、落語研究会のメンバーはそれぞれに精一杯演目を演じ、客席の皆さんも大いに楽しんでいました。当日は、徳島落語研究会としても、発足してまだ日も浅く、演



ふなき家小びん太さん

北岡 晃（85法）阿波市教育委員会 記

資金を集め、なんと資本金二億円のまちづくり会社「周防夢座」を立ち上げ、マンション併設の複合商業施設「ルルサス」を誕生させたのです。完成から約十年が経ちますが、彼のお蔭で防府のまちは「ルルサス」を中心に活性化の輪を広げています。



支部長：大久保千晃
（おおくぼちかか 73歳）
事務局：高知市天神町一九一〇
天満宮
山中隆寛（92歳）
☎088-883-2896

者も少ないので、同じ國學院大學の卒業生である香川県在住のアマチュア落語家酔亭戴太郎（大藪誠司・94文）さんも友情出演され会を盛り上げていました。現在の落語研究会は、毎月の公演に加えて外部団体からの公演依頼や阿南高専生との合同公演、さらには香川県との合同公演など益々活動の場も広がりが今後が期待されています。

地元密着のビジネスそして子供たちの未来のために
高知県支部の竹中利文（106法）と申します。私は大学卒業後、家業の段ボール業の県外修行に出来ましたが、その一年後、大手飲料メーカーのタイドードリンコ（株）と宝洋海洋深



竹中利文さん

層水を使った「ミウ」を製造する会社を設立することになり、高知に呼び戻されて今に至ります。そのミウも、平成十二年の販売からおかげさまで現在まで全国で自動販売機に入り、二〇二〇年に発売二十年を迎える予定です。また海洋深層水で繋ぐローカルローカルビジネスも展開しており、現在は熊本県阿蘇市、鳥取県湯梨浜町とのお付き合いも深まっています。ついでには、この好機にと、地元室戸の海洋深層水を主軸に様々な逸品を展開するショップ&カフェもオープンさせました。高知龍馬空港からも見える距離、高知に來られる際にはぜひお立ち寄りください。一方、そんな私の今の

院友会報発行のご案内
1. サービス内容
●内容 年3回発行の院友会報発送時に、宣伝物（チラシ、ハガキ等）を同封いたします。
「院友会報発送予定時期」
① 8月上旬（暑中見舞い） ② 12月中旬（新年号） ③ 4月上旬（新院友歓迎号）
※発送時期は、若干前後することもありますのでご了承ください。
●部数 1回あたり94,000部（※平成31年3月現在）
2. 料金
●3円×部数+消費税（※1回につき）
3. 注意事項
●封入物 貴社で作成をお願いいたします。
※校正段階で内容を確認させていただきます。
封入物には、必ず院友のご担当者名とその方の卒業年・卒業学科を明記してください。
●サイズ 応相談（原則としてB5判）
●納品先 國學院大學院友会 宛
封入物を上記発行時期の2週間前までに納品してください。
●その他 内容によっては、お取扱いできない場合もありますのであらかじめご了承ください。
4. お申し込み・お問い合わせ先
國學院大學院友会
〒150-0011 東京都渋谷区東4-12-8 TEL 03-3400-7781
FAX 03-3400-7996 メールアドレス：inyukai@kokugakuin.or.jp

著書紹介
中世鷹飼の春秋〜鷹狩の種々相12話「蒙求臂鷹往来」12か月、山名隆弘（72史・123博後史）著
山名隆弘氏（72史・123博後史）の半世紀以上の研究の賜物であり、歴史学博士論文「中世鷹狩の研究」に係る著書である「中世鷹飼の春秋〜鷹狩の種々相12話」「蒙求臂鷹往来」12か月」が雄峰舎より上梓されました。著者である山名氏は治政深識であり、福島の歴史伝承などを現代に具現化され、また院友会浜通り支部長として活動の企画立案に貢献されるなど、その実行力には常々圧倒されております。この著書は「戦国大名と鷹狩の研究」などこれまでの研究を冷静かつ厳しい視線で省察されるばかりか、新たな「蒙求臂鷹往来」の全支を解説して

『漱石の夢とトラウマ』母に愛された家なき子 原田広美（91文）著
四十年前、文学會（近代日本文学研究会）の顧問は、秋久保泰幸（61文・64修文）先生、傳馬義登（71文・75修文）先生、生母も母校に戻ってこられたばかりで、道玄坂へも一緒に来た記憶がある。当時、後輩として在籍していた原田（旧姓亀井）廣美は、常に不思議なプロローグの仕方作品を語る人だった。心理療法家として作品を見る眼は、「癒合の罫」の大学時代に培われたものかそれ以前に起因するものだったのか。「抑圧」を解放し、「トラウマ」を癒すために、漱石は、まず『自分の創作としての』文学への

古事記講話 菅野雅雄（65文2・68修文・71博文）著
院友学術振興会会長の菅野雅雄氏が、近年の研究をとりまとめた論集を刊行した。古事記講話で題された一冊は「成立」「神話」「天皇」「語誌」「付書」の五つの構成によって二十本の論考が収録されている。構成内容からも明らかのように「古事記」の根幹に関わる問題についてまとめられている。本書は「古事記」を学ぶものにとりて必読の書といえよう。しかもその内容は学会や専門誌で発表された専門的内容を含みながらも、文体は平易で読

古事記講話
九月刊/価格：一万二千円(税別)
國學院大學研究開発推進機構助成
渡邊 卓(110日文・112博前文・116博後文)





◎支部長：田村 靖邦
(たむらやすくに)
74政75神専攻)

◎事務局：福岡市中央区六本松一―
福岡県護国神社
杉山 弘晃(旧神文)
☎〇九二一七四一―
二五五五

いざ福岡県へ

今の福岡県はとても活気を感ぜられる地域です。そんな福岡県の北九州市に、私は移住することになりました。今年四月



吉田真人さん

月に行政書士法人の事務所を小倉北区に開設予定で、子供のころから悲願だった福岡県への移住が目前に迫り、身の引き締まる思いです。

私は兵庫東姫路市生まれの大府府市育ちですが子供のころから北九州市出身の母に連れられ、福岡県を度々訪れるうちに福岡県が大好きになりました。福岡県が好き過ぎて地元福岡で関西西福岡県人会という福岡県縁故の集まりのスタッフとしても活動しています。

福岡県支部との縁は、三年前の平成二十七年の春からです。事務局であった菅崎宮にて、院友の先輩と後輩のお二人に、ご挨拶した際、その年の八月予定の支部総会にお誘いいただきました。私としては、参加は移住が実現してからだと考えていたところ、お二人から背中を押していただいたお陰で参加することができました。その後も昨年まで三年連続で参加しています。総会以外でも福岡県支部の院友とは交流をさせていただいています。このような総会以外でも縁を深められるのが福岡県支部の魅力です。そのお陰で、福岡県出身ではない私が、この

原稿を任せていただくことができました。

「風が吹くことで流れが変わる」という言葉を聞いたことがあります。福岡県支部の院友との交流という「風」が、私の福岡県移住の「流れ」を作ってくれたと実感しています。福岡県支部の皆さまには本当に心から感謝しております。今後は、風を作ることから私の方からお手伝いしたいと考えています。

◆行政書士法人友網国際
法務事務所北九州事務所
所
〒八〇二一〇〇六四
北九州市小倉北区片野
二一五一一二 東曙
ビル六階
☎〇九三一九六七―三三
八一
FAX〇九三一九六七―三三
八一

※現在は開設準備中

吉田真人(106法) 記



◎支部長：西川 祝夫
(にしかわのりお)
72文)

◎事務局：佐賀市鍋島
一―一―一五〇一
光武司(92経2)
☎〇九五二―三〇
一六三三

院友三人が集う
佐賀市の牛嶋天満宮

84期神道学科卒。陣内喜弘(じんのうち・よしひろ)氏が宮司を務める格式ある牛嶋天満宮を紹介いたします。同宮は、学問の神様として崇敬されている菅原道真公をお祀りしており、仁平元年(西暦一一五一年)に道真公の子孫の方が創建された神社です。その後、鍋島勝茂公が佐嘉城を築くに

あたり、南門鎮護のため旧蓮池町から城下の南門(北東)である現在地に遷座されたもので、境内入口に建つ肥前鳥居には勝茂公の名前が刻まれています。御祭神は、人としたるが、完全無欠ではなく、悩んだり、落ち込んだり挫折を味わったことから挫折・復権の神様で、人間味溢れる神様であります。

境内に、樹齢千年といわれ佐賀市の天然記念物に指定された楠のご神木があります。このご神木は、昔台風で倒木し、その倒れた幹がそのままだま成長し、現在の姿になったものと推定され、一度倒れても、再度起き上がり、現在に至っている姿から多くの方々の崇敬を集めているようです。



武藤良平(80法)・武藤文庫(私設美術館代表) 記

昭和四十年代までは、秋祭りには御神輿の行列が氏子町内を巡幸しており、昭和五十二年には牛が神輿を引きながらの巡幸を行ってありました。

平成になり子供綱引き、屋台出店等もなくなり、したが、院友二人(鶴洋氏・74政と私、武藤良平・80法)が総代会に加わり、院友三人、総力を結集して新しい時代のイベント等で地域社会に貢献すべく努力して行きたいと思えます。



◎支部長：松尾 整子
(まつおせいこ) 84文)

◎事務局：長崎市横尾
三一九一三
中村 淳(91法)
☎〇九〇五〇二九
一三〇七

中学・高校時代は吹奏楽部員(トランペット)。國學院大學卒業後、昭和六十年四月から長崎女子商業高等学校国語科教師として十年間勤務。その後、ご縁があり平成七年四月から瓊浦高等学校に奉職し今に至る。

平成七年度は講師として国語科の授業を担当し、放課後は複数の運動部員にウエイトトレーニングをアドバイス。平成



堤利貴さん

おかげさまで

平成七年四月から瓊浦高等学校に奉職し今に至る。

八年度は柔道部の副顧問。平成九年三月に國學院大學の大先輩である栗山幸生(71史)校長(現理事長)から校長室に呼ばれ、「写真部を持ってくれないか」と声をかけられる。経験も興味も知識もない「写真」であったが、私は「写真のことは何でも存じております。お任せください。」と、とんでもない返事をしてみました。その日のうちに「暗室技法(how to do)」のビデオテープを注文(一万五千円也)。四月から教諭。当時新婚ホヤホヤであったが、帰宅後は必ずそのビデオテープを見た後に夕食。ベッドに入ると写真雑誌に目を通し、就寝。初めての県大会。白黒写真はかりの中、カラー写真で参加。まさかの最優秀賞を受賞し、平成十年全国高等学校総合文化祭(鳥取)写真部門に長崎県代表として初出展。気がつけば今年七月未だ十四回目の全国行きも決定。國大の先輩方と生徒たちのおかげさまで、充実した教員生活を送っております。

堤利貴(93文2) 瓊浦高等学校教諭 記



◎支部長：河島 一夫
(かわしまいつお) 84文)

◎事務局：熊本市西区花園五―二八―二〇
山本廣勝(97文)
☎〇九六―三三二―
七二八九

愛されるお菓子
「味屋製菓」

熊本で昔から愛されているお菓子にあらわれ「亀せん」がある。この揚げ菓子を製造するのがJRの西熊本駅と川尻駅の間ほどにある味屋製菓である。この会社を営

んでいるのは、本支部で役員をしていただいての93期文学部卒の濱田 功氏である。濱田氏の父が創業し、平成三十年八月で創業五十五年を迎えた。「味を天で貴くシンボルマークには「味を貴く」という思いが込められている。「亀」を模した商品ロゴや変わらないパッケージ、創業当時から親しまれている味を守り続けている。「あられは、サクッと軽く、塩味が効いている。「亀せん」は、亀の甲羅に形を模し、甘辛いしょうゆ味でバリバリと一気に一袋は食べてしまう。そうなお菓子である。揚げ菓子の「歌舞伎揚げ」や「ぼんち揚げ」などの原材料は、米粉であるが「亀せん」は、小麦粉を用いる。

食べたことのない方は、熊本にいらっしゃった時に食べてほしい。また、インターネット通販サイトでも購入可能だ。

◆味屋製菓合資会社
熊本市南区合志一
三二七
☎〇九六―三五七―九一
八五

山本廣勝(97文) 記

支部U-50の
担当幹事として

◎支部長：高司 信太郎
(たかししんたろう) 79法 80神専攻)

◎事務局：杵築市谷町
一八九一―
神田 毅(104文)
☎〇九七八―六九
七〇三三

私は、106期に経済学部経済学科を卒業しました。在学時は硬式野球部に所属しておりました。

仲間と一緒に白球を追いかけていたのを昨日の事のように思い出します。野球部での経験、仲間と一緒に築き上げてきたものは、私の人生の礎になっています。母校硬式野球部の鳥山監督とは同期で、後輩たちの神宮球場での活躍はとても嬉しく、励みになります。

卒業後は地元大分のトキハ百貨店に十二年間勤務しました。主に紳士服売り場で販売の業務を担当させていただきました。お客様へのニーズに応えていくことはとても難しい事ではありましたが、その分やりがいもありました。

現在はトキハ百貨店を退職し、実家のみかん農園を継いでおります。主に温州みかんポンカン、デコポンなどを作っています。これまでとは真逆の仕事で、屋外で自然を

祝電サービス実施中!

本会では、結婚される院友の方々へ祝電をお贈りしております。ぜひご利用ください。

お申し込み方法

- ①申込者のお名前(ふりがな付き)、ご住所、電話番号、卒業期
- ②結婚される方のお名前(ふりがな付き)、ご住所、電話番号、卒業期
※院友のご家族の場合は続柄(一親等以内)
- ③結婚式の日時
- ④お届け先(〒、住所、電話番号、会場名/ふりがな付き)
- ⑤新居の住所、電話番号

以上を正確に明記の上、ハガキ、FAXまたはメールで一週間前までにお申し込みください。

お申し込み先
國學院大學院友会 〒150-0011 東京都渋谷区東4-12-8
TEL 03-3400-7781 FAX 03-3400-7996 電報サービス係宛
メールアドレス: inyuukai@kokugakuin.or.jp

◆ホテルで活躍中

國學院大學法学部OB・OG会では、天野槇子さまのまき(こ)氏(113法)を現在活躍中のOGとしてご紹介いたします。

天野槇子氏は母校法学部法律学科在学中、春田博教授の会社法・証券取引法ゼミに所属し、大学卒業後、株式会社東急ホテルズに就職され、現在はセールス&マーケティング部のアシスタントチーフとして活躍中です。

東急ホテルズは全国に四十四のホテルを展開



天野槇子さん

し、国内外のお客様に「TOKYU CONFORT」居心地のいいホスピタリティを提供するため、ブランド力を強化し、全国の都市に新規出店を進めています。東京オリンピックの開催される二〇二〇年には国内四十七ホテル、一万三千室を目指しています。

法学部卒業生で活躍中の天野氏より新院友へ応援メッセージを頂いておりご紹介いたします。

「ご卒業、誠におめでとうございます。大きな夢と希望、そして、少しの不安を抱きながら大学を巣立られることと思います。大学での学びや経験は財産となり、出会った多くのご友人は一生の宝です。ぜひ大切にしてください。皆さまの新しい世界での活躍を心から祈念しております。」
大久保規志(106法) 記



祝電サービス実施中!

本会では、結婚される院友の方々へ祝電をお贈りしております。ぜひご利用ください。

お申し込み方法

- ①申込者のお名前(ふりがな付き)、ご住所、電話番号、卒業期
- ②結婚される方のお名前(ふりがな付き)、ご住所、電話番号、卒業期
※院友のご家族の場合は続柄(一親等以内)
- ③結婚式の日時
- ④お届け先(〒、住所、電話番号、会場名/ふりがな付き)
- ⑤新居の住所、電話番号

以上を正確に明記の上、ハガキ、FAXまたはメールで一週間前までにお申し込みください。

お申し込み先
國學院大學院友会 〒150-0011 東京都渋谷区東4-12-8
TEL 03-3400-7781 FAX 03-3400-7996 電報サービス係宛
メールアドレス: inyuukai@kokugakuin.or.jp

もつと日本を学ぼう

「公益目的事業を全国で展開」

今年度も院友会報等でお知らせや、ご報告したとおり、各支部主管で様々な公益事業が行われました。開催に際しては、院友の皆さまをはじめ、関係機関等のお力添えをいただきました。厚く御礼申し上げます。本会に課せられる「公益目的の支出計画」に基づき、順調に実施することが出来た。今年度も複数支部で公開講演会等の計画がございませう。決定次第、院友会報・ホームページ等でお知らせいたします。ぜひご期待ください。

報告 公開講演会「どの子も伸びる」「人間開発」の「人づくり」を「修理固成」(古事記)の「人育て」を

静岡県西部支部

平成三十年年度、静岡県西部支部総会、並びに公益事業の一般公開講座を十二月八日(土)、会場はグランドホテル浜松にて開催いたしました。本年度は國學院大學人間開発学部前学部長の新任 富康先生をお迎えし、ご講演をいただきました。講演は「どの子も伸びる」「人間開発」の「人づくり」(「修理固成」の「人育て」という題目です。小学生の子どもの持つ私として、非常に興味深く講演

報告 文化講演会「シンポジウム」折口信夫と釈道空「現在から折口博士の遺風」を開催

愛媛県支部

平成三十年十二月十二日、松山市立字規記念博覧館において、折口信夫と釈道空の遺風をテーマとした講演会を開催しました。当日



基調講演の林望氏

は、県内外から関心を寄せている高等学校生を中心に三百名程の来場があり盛況裏幕を閉じることができました。國學院大學及び若木育成会のご支援、そしてご後援をいただきました。愛媛県教育委員会、松山市教育委員会をはじめ、県内関係機関各位に感謝を申し上げます。次第です。

基調講演では、林望氏の「新見解に満ちた素晴らしい内容に会場内固唾を飲んで聞き入りました。折口信夫と釈道空が新たな座標を得た感じがしました。続くパネルディスカッションでは子規記念博物館館長の竹田美喜氏が、釈道空と短歌について正岡子規との対比でその素晴らしさを語っていただきました。近代の和歌史を論じる上でも大きな足跡を見て取

導いてあげる。新富先生には「自身の子育てでの体験談を含めてお話しくださいました。ただ、こういった考えとは裏腹に、児童虐待などの問題が昨今多くなっています。そのような人達には、是非ともこのような考えを持ち、子どもと接して欲しいと感じる事でもありません。

「院友の活躍」を表彰

講演前の支部総会では、今年度支部内の院友で活躍された二名を表彰する初めての試みを行いました。一人目は上遠野久美(かとうの・ひさよし/71文)さん。六月の全日本高齢者武道大会の剣道部門で優勝され内閣総理大臣賞を受賞。二人

目は高橋利和(たかはしとしかず/117法)さん。夏の全国高校野球選手権大会で、母校でもあ

公益事業・講演会を開催
鎮魂・慰霊の伝統行事
放生会 再考!!
福島県中通り支部・浜通り支部



飯野八幡宮(いわき市)に奉納されている絵馬

福島県中通り支部と浜通り支部合同の支部総会を今年七月二十七日(土)にいわき市・新舞子ハイッにおいて開催します。記念講演を元力士で相撲屋敷歌手として活躍している大至伸行氏にお願いしました。演題は「相撲と神事」です。一般公開・聴講無料。院友会では被災地復興支援事業を推進していますが、東日本大震災発生年の八月より、私共は被災地において、実に有難く勇気付けられて取り組むことができました。

いわゆる3・11によって多くの人々の命と鳥獣虫魚、そして山川草木の美が失われてしまいました。神社神道界では同年より、「千度大祓い」放生の儀を海の日前後にいわき市小名浜港において斎行し、母校神道文化学部学生らも毎年参加していたという事があります。さて、東電福島原発は浜通りの中間点にありますが、その周辺の双葉市・浪江町にまたがる地区に「復興祈念公園・子どもまつり広場」が計画されています。そこは単なるイベント会場であっていいのでしょうか。今

の活躍が発信できれば嬉しく思います。
支部事務局
原山剛一(105神) 記

魂と慰霊につなげたいと切望しています。開催は次のとおりです。ぜひご参加ください。
支部長
山名隆弘(72史) 記
123博後史 記

に続く民俗芸能の原型は神仏習合時代の放生会で行われていたものと思われまふ。支部ではすでに、流鏝馬・獅子舞・田植踊・口琴などを取り上げてきました。今回は、放生会で行われた相撲に注目したいと思ひます。百五十年前の神仏分離令によって、か細くならざるをえなかった放生会のもつ意味を見直し、鎮

新元号元年度(2019年度) 國學院大學院友大会のご案内

皆さま、お誘い合わせの上、ご出席ください。

新元号となる今年5月、この記念すべき節目の月に、毎年恒例の院友大会を開催いたします。今回も会場は母校渋谷キャンパス内です。全国の院友の皆さんはもとより、127期生(新院友)の皆さまも情報交換の場として、ぜひお越しください。～「全国銘酒コーナー(西日本編)」～もあります。



院友大会ご出席の際は、同封の出席がき(切手不要)・Eメールでお知らせください。**《5月15日(水)必着》**当日は、出席者名簿(卒業期・学科・氏名・勤務先・役職を記載)を配付いたします。
※今回は、公開講演会都合により開催いたしません。ご了承ください。

お申込・お問合せ

一般財団法人 國學院大學院友会
☎03-3400-7781 / FAX03-3400-7996
inyuukai@kokugakuin.or.jp

支部長会議(新元号元年度・通算39回目) 開催のご案内

日時 新元号元年5月25日(土) 午後3時から
会場 國學院大學：渋谷キャンパス内

例年、5月に開催している支部長会議を来る5月25日(土)に母校渋谷キャンパス内で行います。この会議は毎年全国の支部長と事務局担当者をお招きし、本部の事業報告及び計画を説明し、支部との情報交換、事務諸手続きの方法を確認します。また支部からの要望等をお聞きする場ともなっています。このほかに母校國學院大學から教育方針や報告など、説明を受ける重要な会議です。

明年度は院友大会も同日に開催することが決定しており、会議終了後、出席者は院友大会に参加していただくことになっています。**※会議のご案内は4月以降にご送付いたします。**

國學院と院友の絆をつなぐ オフィシャルクレジットカード 「國學院カード」誕生!

ご利用金額の一部が学生・生徒等の活動支援に活用されます。また、國學院カードに加入すると独自の優待サービスを受けられます。
※詳しいサービス内容は大学HPをご覧ください。

國學院カードのお申し込み方法
下記のHPよりWEB上で申し込みください。紙面での申し込みを希望される方は経理課にお問い合わせください。

協力店の募集について
國學院大學では、國學院カード利用者への優待サービスをご提供いただける協力店を募集しております。ご協力をいただける企業・店舗については大学HPやチラシ、学内イベント等で学生や院友にご紹介させていただきます。 ※詳しくは経理課へお問い合わせください。

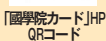
資料請求・お問い合わせ先
國學院大學 経理課(担当:鈴木、清水)
TEL:03-5466-0115 MAIL:keiri@kokugakuin.ac.jp
WEB:國學院大學HP>卒業生>卒業生向けサービス>國學院カード

日時: 新元号元年 5月25日(土) 午後6時から
会場: 國學院大學渋谷キャンパス 130周年記念5号館「アリーナ」 東京都渋谷区東4-10-28
会費: 5,000円/125期~127期(新院友) 3,000円

ご家族の同伴割引、在学生の割引もあります。詳しくはお問合せください。
※なるべく事前にお振込ください。ご協力お願い申し上げます

「我が家は3世代國大生」ご応募ください

國學院大學院友会では、親子3世代にわたり國學院大學で学び、卒業された方々(故人、在学含む)に対して、感謝の意を表しております。対象は、親子3世代(直系の親・子・孫)が國學院大學または皇典講究所の卒業生で、当日1名以上が院友大会に参加できる方とさせていただきます。該当の方は、同封の院友大会出席ハガキの「我が家は3世代國大生」欄に必要事項をご記入の上、お知らせください。当日、記念品をお贈りいたします。なおご応募は1回限りさせていただきます。



「國學院カード」HP QRコード